

BOSE®

OWNER'S MANUAL

アメリカンサウンドシステム

RA-8/ CDA-8

この度はアメリカンサウンドシステムRA-8/
CDA-8をお買い上げいただきまして誠にあり
がとうございます。本機を正しくお使いいた
だくため、ご使用になる前に必ずこの取扱説
明書をよくお読みください。また、必要と
ときにご覧になれるように大切に保管してお
くことをおすすめいたします。

RA-8/CDA-8取扱説明書



COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

※リモコン (AMS-11) はステレオレシーバー (RA-8)
に付属されています。

※ミニディスクレコーダー (MDA-8) は別売です。

※説明の便宜上、イラストは原型と異なる場合があ
ります。

目次

はじめに

安全上の留意項目 2

付属品 4

準備

セッティングのしかた 5

こんなことができます 5

接続のしかた 6

基本接続のしかた 7

アンテナの接続 8

コンポーネント機器の接続 9

各部の名称および機能

ステレオレシーバー 10

ステレオレシーバーの表示部 11

CDプレーヤー 12

CDプレーヤーの表示部 13

リモコン 14

リモコンの取り扱いについて 15

基本の操作

電源のオン/オフ、音量の調整 16

音量バランスの調整 17

時計の時刻合わせ 18

放送を聴くには 19

AIエリアファインメモリー 19

マニュアルプリセット/プリセットチャンネルの消去 20

プリセットした放送の呼び出し 21

ステーションコールメモリー 21

FM、AM放送のマニュアル受信 22

AI エリアファインメモリー一覧表 23

タイマーの使い方

タイマーの使い方 26

スリープタイマーの使い方 31

CDを聴くには

CD(コンパクトディスク)を聴いてみましょう 33

CDを聴くには 34

CDのいろいろな再生(ランダム再生、リピート再生) 36

好きな曲を好きな順に聴くには(プログラム再生) 37

その他

外部の機器へ録音するには 39

MD/テープを聴くには 40

TAPE/AUX端子の使い方 41

故障かな?と思ったら 41

故障の場合のお問い合わせ先 42

仕様 43

著作権について 裏表紙

保証 裏表紙

安全上の留意項目

ご使用前に、この「安全上の留意項目」をよくお読みになり、正しくお使いください。

絵表示について

この「安全上の留意項目」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示します。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。

図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。



△記号は行為を促す内容を告げるものです。

（左図の場合は指をはさまれないように注意）が描かれています。



警告



電源プラグを
コンセントか
ら抜け

- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
- 万一内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 万一内部に異物などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- 電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



水場での使用
禁止

- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。



- 乾電池は、充電しないでください。電池の破損、液もれにより、火災・感電の原因となります。



使用禁止

- 雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。



- 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。
- この機器を使用できるのは日本国内のみです。船舶などの直流（DC）電源には接続しないでください。火災の原因となります。
- この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。



- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



警告

	通風孔のある機器のみ ●この機器の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部や底部などに通風孔があけてあります。次のような使い方はしないでください。 この機器をおお向けや横倒し、逆さまにする。この機器を押し入れ、専用のラック以外の本箱など風通しの悪いところに押し込む。テーブルクロスをかけたり、じゅうたん、布団の上において使用する。
	●この機器を設置する場合は、壁から10cm以上の間隔をおいてください。また、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、機器の天面から2cm以上、背面から5cm以上のすきまをあけてください。内部に熱がこもり火災の原因となります。
	●電源コードの上に重いものをのせたり、コードが本機の下敷にならないようにしてください。コードに傷がついて火災・感電の原因となります。 ●この機器の通風孔、カセットテープの挿入口、ディスク挿入口などから内部に金属類や燃えやすいものを差し込んだり、落とし落し込んだりしないでください。火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。 ●この機器の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合火災・感電の原因となります。
 分解禁止	●この機器の裏蓋、キャビネット、カバーは絶対外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。 ●この機器は改造しないでください。火災・感電の原因となります。
	●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加工したりしないでください。コードが破損して、火災・感電の原因となります。 ACアウトレット（電源コンセント）付き機器のみ ●この機器のACアウトレットが供給できる電力は背面パネルに表示されており、接続する装置の消費電力の合計が表示されているW（容量）を超えないようにしてください。火災の原因となります。電熱器具、ヘアドライヤー、電磁調理器などは接続しないでください。また、供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流の流れる機器などは、接続しないでください。



注意

	●調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。 ●ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。 ●電源コード、スピーカーコードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。 ●窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に湿度が高くなる場所に放置しないでください。キャビネットや部品に悪い影響を与え、火災・感電の原因となることがあります。 ●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
	●電源を入れる前には音量（ボリューム）を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力障害などの原因となることがあります。 電池を使用する機器のみ ●電池を機器内に挿入する場合、極性表示プラス＋と－の向きに注意し、表示通りにいれてください。間違えると電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。
	●旅行などで長期間、この機器をご使用にならないときは安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。 ●おの手入れ際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
	●5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりがたまったら、長時間掃除をしないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店にご相談ください。 ●アンテナ工事には、技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。 ※送配電線から離れた場所に設置してください。アンテナが倒れた場合、感電の原因となることがあります。
	●濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。 ●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
	●移動させる場合は、電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、アンテナ線、機器間の接続コードなど外部の接続コードを外してから行ってください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
	●長時間音が歪んだ状態で使わないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
	●お子様がカセットテープ、ディスク挿入口に、手を入れないようにご注意ください。けがの原因となることがあります。
	●ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げ過ぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

 警告		●スピーカーコードの上に重いものをのせたり、コードが製品の下敷きにならないようにしてください。また、壁や棚などの間にはさみ込んだりしないでください。スピーカーコードを傷つけて火災の原因となります。
		●スピーカー内部に金属片や異物などを落とさないでください。ショートや発熱などを起こし、火災の原因となります。
		●スピーカーコードを熱器具の近くや直射日光のあたるところには近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災の原因となります。
		●スピーカーコードを人が通るところなど引っ掛けやすい場所に置かせないでください。つまずいて転倒したり、スピーカーが落下し、けがや事故の原因となります。
		●＜本製品＞を分解したり改造しないでください。破損や火災の原因となります。
		●熱器具の近くや直射日光のあたるところには設置しないでください。そのような場所で使用すると、火災の原因となります。
		●この製品は、一般屋内用器具です。落下、脱落、焼損、火傷、火災、感電、腐食、変形などの原因となりますので、以下の場所ではご使用にならないでください。 ・振動や衝撃の影響を受けるところ ・腐食性ガスや可燃性ガス、粉じんの影響を受けるところ ・サウナ風呂などの温度が高くなるところ ・湿度の高いところ
		●シンナーやベンジンなどの揮発性の薬品やクレンザーなどは、変色や傷を付ける原因となりますので使用しないでください。

 注意		●ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所は避けて置いてください。また、設置場所の強度は重みに耐えられるものにしてください。落下して、けがや事故の原因となります。
		●スピーカーを高いところに設置される場合には、作業が不安定になりますので作業時のけがや事故には十分ご注意ください。
		●定格を超える入力を入れた状態や長時間音が歪んだ状態で使用しないでください。スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。
		●高いところに設置される場合には、不意な衝撃に対して落下しないよう固定してください。固定しないまま使用すると、落下し、けがや事故の原因となります。

付属品 次の付属品がそろっていることをご確認ください。

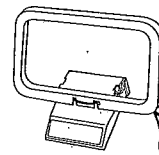
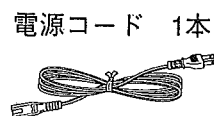
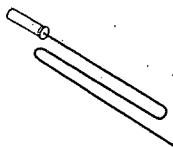
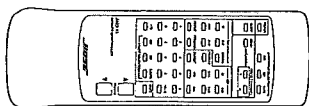
ステレオレシーバー (RA-8)

リモコン 1個

リモコン用乾電池 2個
(動作確認用)

FM簡易型
ワイヤーアンテナ 1本

AMループアンテナ 1個
アンテナホルダー 1個

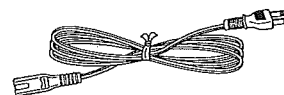
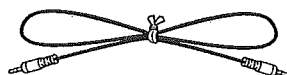
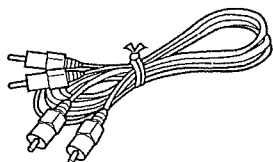


CDプレーヤー (CDA-8)

オーディオピンケーブル 1本

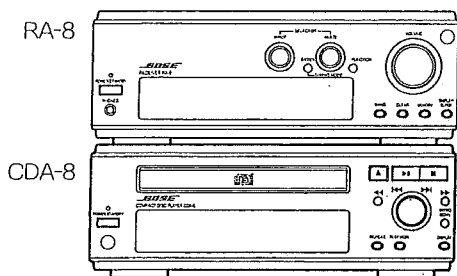
システムコントロール
ケーブル 1本

電源コード 1本



セッティングのしかた システムの性能を発揮させるため、次のように設置してください。

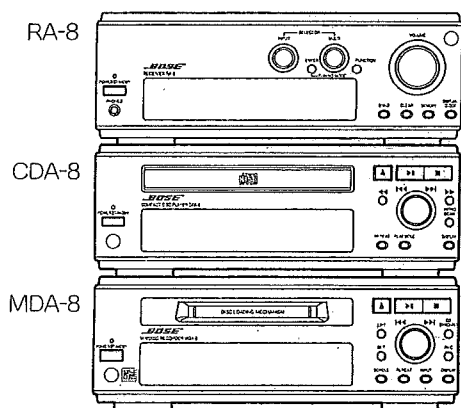
縦組みに置いた場合（正面図）



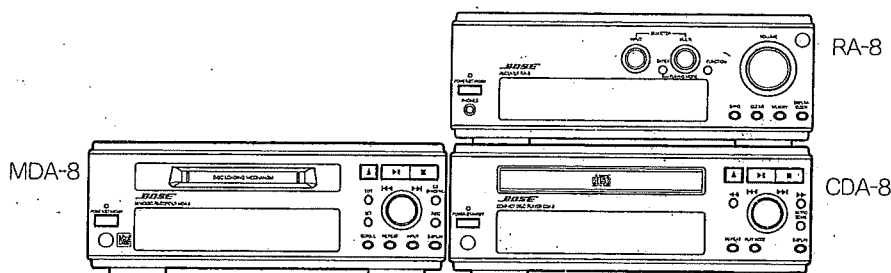
ステレオレシーバー (RA-8) が上になるように設置してください。
ステレオレシーバーの上、横部の放熱口をふさがないでください。
放熱が妨げられると火災や故障の原因になります。

別売のMDレコーダー (MDA-8) をご使用になる場合。

縦組みに置いた場合（正面図）



横組みに置いた場合（正面図）



こんなことができます

＜ステレオレシーバー＞

- 表示部に時計表示が出ます (18ページ)。
- 地域指定するだけで、その地域で受信可能な放送を、局名表示とともに呼び出すAIエリアファインメモリー (19ページ)。
- AM・FM局をランダムに30局マニュアルプリセット (20ページ)。
- プリセットした放送局に8文字までの局名をつけるステーションコールメモリー (21ページ)。
- AMステレオ放送を受信 (20ページ)。
- 留守録音、めざましはアドバンスドタイマーで (26ページ)。
- 音楽を聴きながらおやすみ。CD録音中に睡眠、外出もできるAIスリープタイマー (31ページ)。

＜CDプレーヤー＞

- 演奏する曲順はCDプレーヤーにおまかせ。ランダム演奏 (36ページ)。
- 好きな曲だけランダムに。デリートランダム演奏 (36ページ)。
- 1曲または全曲を繰り返し聴くりリピート演奏 (36ページ)。
- 好きな曲だけを好きな順に。24曲ランダムプログラムメモリー (37ページ)。

接続のしかた

すべての接続が終了するまで、ステレオレシーバーの電源プラグは、コンセントから抜いておいてください。

接続上の注意

- ※接続する前に、本機に接続するオーディオ機器やビデオ機器の取扱説明書もよくお読みください。
- ※左右チャンネル、入力、出力端子をよく確かめて、正しく(左と左、右と右)接続してください。
- ※プラグはしっかり差し込んでください。不完全な接続は雑音発生の原因になります。

接続の順序

接続する場合や、外す場合はステレオレシーバーの電源プラグを必ず抜いた状態で行ってください。

1. セッティングのしかた(5ページ)のようにセットを設置します。
2. CDプレーヤーに付属のオーディオピンケーブルを接続します。別売のミニディスクレコーダー(MDA-8)の接続は9ページをご覧ください。
3. CDプレーヤーに付属のシステムコントロールケーブルを接続します。
4. 本機に付属のAM、FMアンテナを接続します。
5. スピーカーを接続します。
6. CDプレーヤーの電源プラグをレシーバーの電源コンセントに接続します。
7. 正しく接続されているか、もう一度確認してから、ステレオレシーバーの電源プラグを壁の電源コンセントに接続します。
8. 時計表示が点滅しますので、電源を入れ、正しい時刻に合わせてください(18ページ)。
9. ご使用になる地域の放送局をプリセットします(19ページ)。

背面の電源コンセントについて

ステレオレシーバー(RA-8)、CDプレーヤー(CDA-8)には電源コンセントがついています。

非連動(最大容量100W)：パワースイッチに関係なく、常に電源が供給されています。

- ※接続する装置の消費電力が、指定電力容量を越えると危険です。接続する前に消費電力を確認してください。

本機とテレビを並べて置く場合は

テレビと並べて同時に使用すると、本機の動作に異常が出たり、テレビの画面に縞模様が出る場合があります。この場合は、テレビとの距離を十分にあけて設置してください。

スピーカーシステムの接続

正面から見て左側に置くスピーカーシステムを左端子に、右側に置くスピーカーシステムを右端子に接続してください。

また、スピーカー端子とスピーカーシステムは、必ず同じ極性(⊕と⊕、⊖と⊖)を接続してください。左右いずれかの極性を間違えて接続すると、中央の音が抜けたようになり楽器の位置がはっきりせず、ステレオの方向感をそそないますのでご注意ください。

ご注意

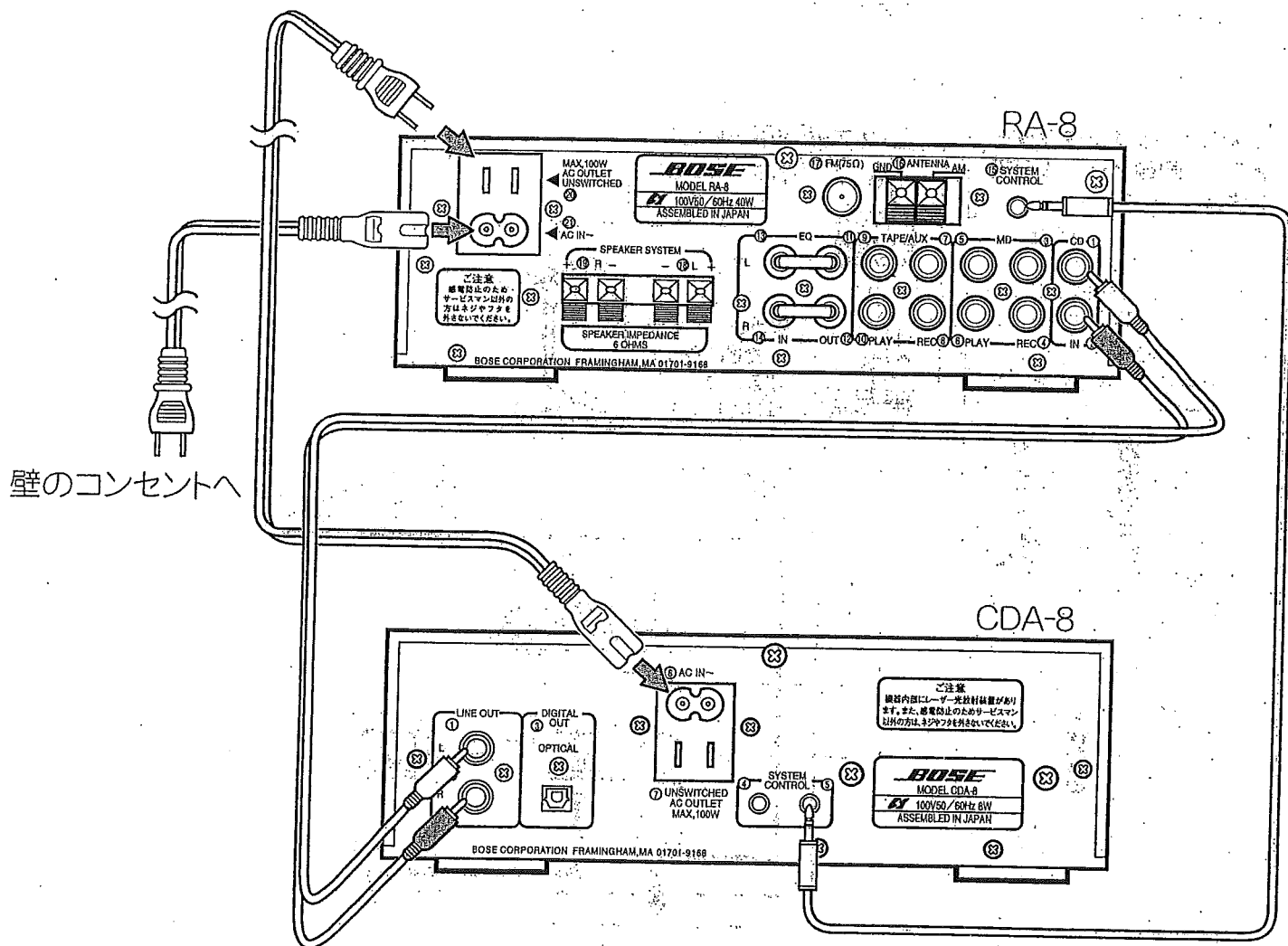
- ※スピーカーケーブルの芯線部分がスピーカー端子内部の金属部分に確実に接触するように差し込み具合を確かめてください。差し込みが不完全だったり、差し込みすぎて被覆の部分で締め付けたりするとスピーカーから音が出ません。また、スピーカーケーブルの芯線が端子からはみだしたりして他の端子に接触しないように注意してください。

スピーカーのインピーダンスについて

接続できるスピーカーのインピーダンスは、6Ω以上です。

基本接続のしかた 縦組みに置いた場合(背面図)

オーディオピンケーブル、システムコントロールケーブル、スピーカーケーブル、電源コードの接続



アンテナの接続

アンテナの接続は雑音低減のため、システム背面から離して設置してください。

FMアンテナ／AMアンテナの接続

アンテナを接続しないと放送は受信できません。

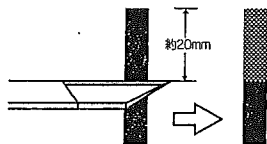
FM放送を良好に受信するために、FM専用の屋外アンテナを使用することをおすすめします。

この端子は雑音の低減をはかるものです。
安全アースではありません。

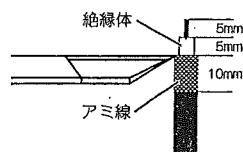
市販のアンテナアダプターと75Ω同軸ケーブルの接続方法

アンテナアダプターはお使いになる同軸ケーブルの太さによって異なります。同軸ケーブルの太さにあったアンテナアダプターをお求めください。

- ①外の被覆をナイフなどで約20cm切り取ります。

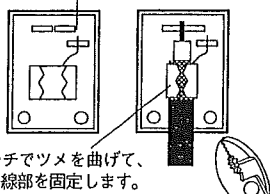


- ②同軸ケーブルを次のように加工します。

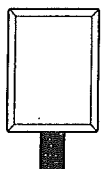


- ③アンテナアダプターを開け、同軸ケーブルを取り付けます。

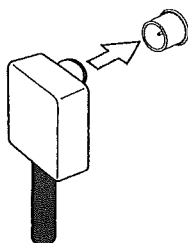
リード線を外し、溝に固定します。



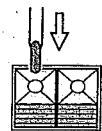
- ⑤アンテナアダプターのフタをしめます。



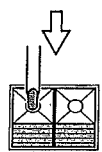
- ⑥アンテナ端子に取り付けます。



アンテナ端子の接続方法



- ①固定レバーを下に押し下げてコードの先端を差し込みます。



- ②固定レバーを元の位置に押し上げるとコードは固定されます。

FM屋外アンテナ

AM放送受信時に雑音が多いときは

AMループアンテナに延長ケーブルを接続して窓際に設置してください。延長ケーブルは3m位のシールド線を使用してください。AMループアンテナがないとAM放送は受信できません。AMループアンテナのケーブルを延長した場合もAMケーブルアンテナは取り外さないでください。

FM簡易型ワイヤーアンテナの接続

画鋲などで固定してください。



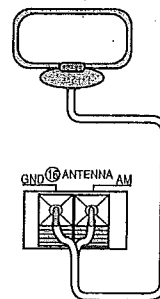
付属のFMワイヤーアンテナを図のようにFM75Ωアンテナ端子に接続して、先端をのばし、放送を聴きながら受信が最良になるようにアンテナの方向を決めて天井や壁に固定してください。このときアンテナの位置が低いと、人が通るたびに受信が不安定になることがあります。

※付属のFMワイヤーアンテナは屋外アンテナを立てるまで暫定的にFM放送を受信するためのものです。音質が良く雑音の少ない受信をするためには、屋外アンテナをご使用ください。

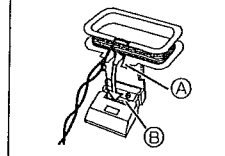
AMループアンテナの接続

AMループアンテナは図のように組み立ててからAMループアンテナ端子に接続します。

AMループアンテナ



①の部分②の部分に差し込んでください。



ループアンテナは放送を聴きながら最良の受信状態になる場所をさがして設置してください。

受信状態は設置する向きによっても変わりますので、最良の受信状態になる向きにしてください。AMループアンテナを次のような場所に設置すると受信状態が悪くなります。

※電源コードやスピーカーコードの近く。
※レシーバーやビデオデッキ、テレビの上。
※蛍光灯の近く。

コンポーネント機器の接続

ステレオレシーバー (RA-8) には、別売のMDレコーダー (MDA-8)、市販のカセットデッキを接続できる端子をそなえています。

MDレコーダーの接続

MDレコーダーはMD端子に接続します。

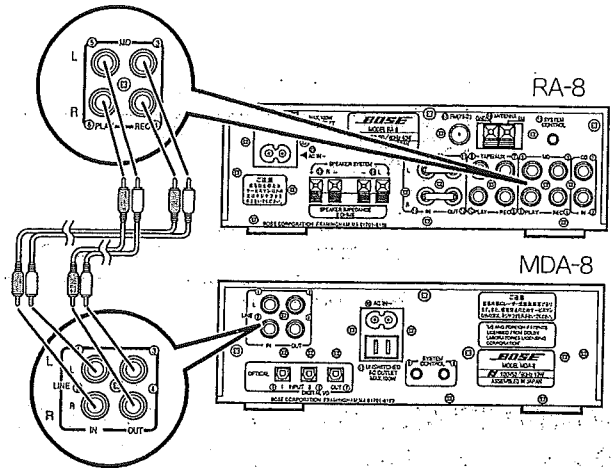
録音用の接続：

MDレコーダーの録音入力 (LINE IN/REC) 端子と本機のMD録音出力端子をオーディオピンケーブルで接続します。

再生用の接続：

MDレコーダーの再生出力 (LINE OUT/PLAY) 端子と本機のMD再生入力端子をオーディオピンケーブルで接続します。

※MD (ミニディスク) の略です。



カセットデッキの接続

カセットデッキはTAPE/AUX端子に接続します。

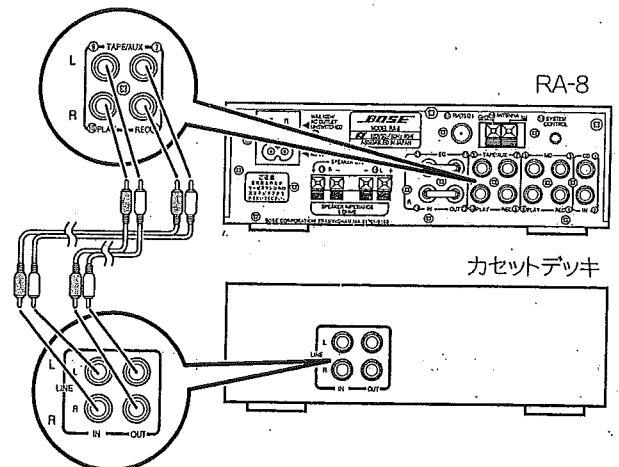
録音用の接続：

カセットデッキの録音入力 (LINE IN/REC) 端子と本機のTAPE/AUX録音出力端子をオーディオピンケーブルで接続します。

再生用の接続：

カセットデッキの再生出力 (LINE OUT/PLAY) 端子と本機のTAPE/AUX再生入力端子をオーディオピンケーブルで接続します。

※本機にDAT (デジタルオーディオテープレコーダー) やハイファイビデオデッキの音声 (AUDIO) 入、出力端子を接続する場合はこのTAPE/AUX端子に接続してください。



各種プロセッサー機器の接続

グラフィックイコライザーなどが接続できます。

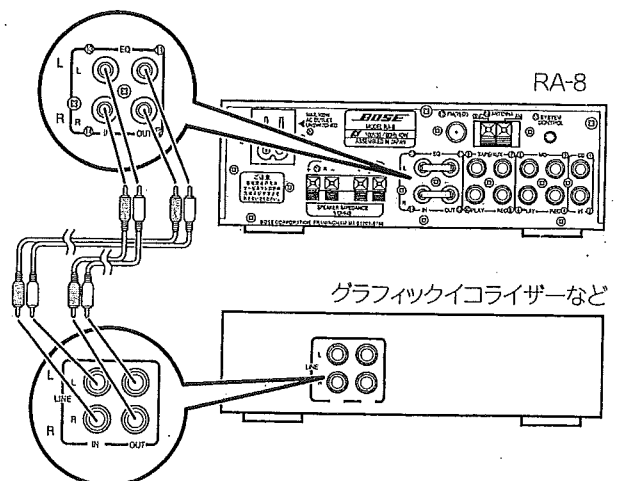
入力端子の接続：

使用する装置の出力 (LINE OUT) 端子と本機の入力端子をオーディオピンケーブルで接続します。

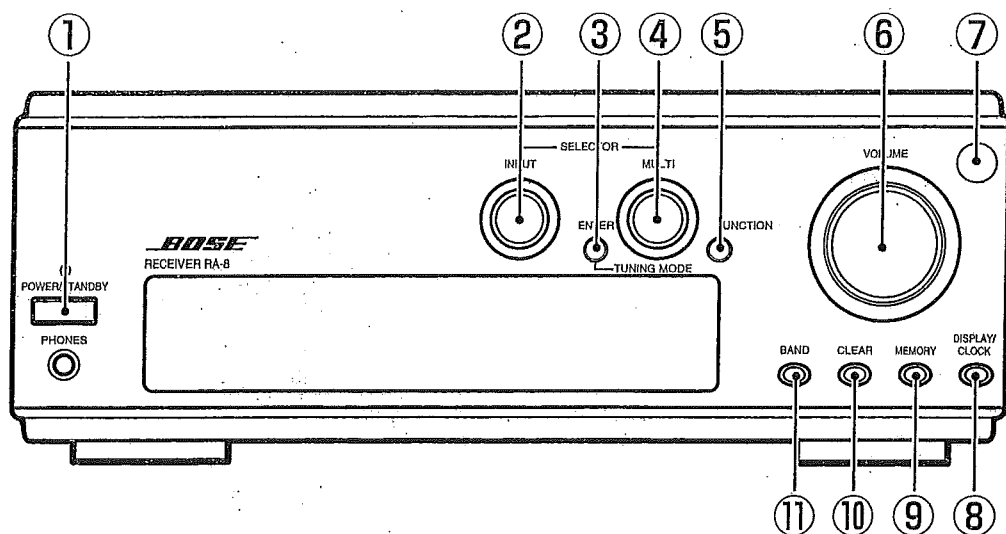
出力端子の接続：

本機の出力端子と使用する装置の入力 (LINE IN) 端子をオーディオピンケーブルで接続します。

※プロセッサー端子には、ショートピンが接続されています。プロセッサー端子を使用するときは、引き抜いて外してください。外したショートピンは大切に保管し、使用しないときは、必ずプロセッサー端子に差し込んでおいてください。プロセッサー端子以外の端子に差し込むと、不動作や故障の原因になります。



各部の名称および機能 ステレオレシーバー (RA-8) 前面



① POWER/STANDBY(パワー/スタンバイ)電源スイッチとSTANDBY(スタンバイ)インジケータ

このスイッチを押すと文字表示部が点灯して電源が入ります。もう一度押すと電源が切れてSTANDBYインジケータ(赤)が点灯します。

ご注意

電源スイッチをオフにしても、回路の一部には電流が流れ続けます(スタンバイインジケータが点灯して電源が供給されていることを示します)。長期間ご使用にならないときは、安全のため本機の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

② INPUT SELECTOR(インプットセクター)つまみ(19ページ)

本機で再生する音源を切り替えます。

③ ENTER/TUNING MODE(エンター/チューニングモード)切替キー(20、21、26、27、28、29、30ページなど)

タイマーや時刻、プリセットメモリーなどの入力した内容を確定するときに押します。AMまたはFM選局のとき、プリセットコール、マニュアル選局、スキャン選局の切り替えを行います。

④ MULTI SELECTOR(マルチセクター)つまみ(17、18、19、20、21、27、28、30、32ページなど)

時刻合わせ、音量バランス、タイマー操作時の音源の選択、受信したい放送局の周波数アップ/ダウン、キャラクターの選択などたくさんの機能があります。

⑤ FUNCTION(ファンクション)キー

音量バランス(17ページ)やワンスタイマー(26ページ)、エプリータイマー(26ページ)、スリープタイマー(31ページ)の切り替えを行います。

⑥ VOLUME(ボリューム)キー 音量を調節します。

⑦ 受光部

リモートコントローラーから出された赤外線を受光するところです。

⑧ DISPLAY/CLOCK(ディスプレイ/クロック)キー(18ページ)

表示部の表示を切り替えます。時刻を合わせるときに押します。

⑨ MEMORY(メモリー)キー

AI エリアファインメモリーの操作、プリセットメモリーなどの入力した内容を確定するときに押します。

⑩ CLEAR(クリア)キー(20、26ページ)

プリセットした内容を取り消すとき、タイマー設定を間違えたとき、タイマーのプログラムを消すときに押します。

⑪ BAND(バンド)キー(20ページ)

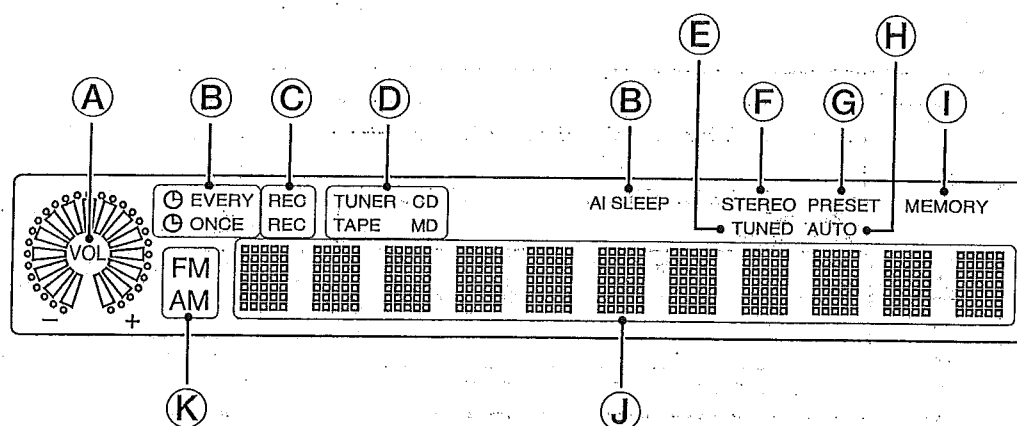
AMまたはFM放送の切り替えを行います。

⑫ PHONES(ヘッドホン)ジャック

ステレオヘッドホンで演奏を聴くときに、ヘッドホンのプラグをこのジャックに差し込みます。ヘッドホンを使用する際は、耳をあまり刺激しないよう適度な音量に調整して演奏をお楽しみください。

※ヘッドホンのプラグをジャックに差し込むと、スピーカーから音が出なくなります。

各部の名称および機能 ステレオレシーバー (RA-8) の表示部



① VOL. (音量表示) (16ページ)

本機の音量を表示します。

② EVERY/ONCE (タイマー表示)

ワンスタイマー (26ページ)、エブリータイマー (26ページ)、スリープタイマー (31ページ) をプログラムすると表示します。

③ REC (録音表示)

タイマー録音時に点滅します。

④ CD/MD/TAPE/TUNER (インプットセレクター表示)

INPUT SELECTOR (インプットセレクター) つまみを回すと、本機で再生する音源を表示します。

⑤ TUNED (チューンド表示)

受信する周波数に同調すると点灯します。

⑥ STEREO (ステレオ表示) (20ページ)

AMまたはFM放送のステレオ放送を受信すると点灯します。

⑦ PRESET (プリセットコール表示)

ENTER/TUNING MODE (エンター/チューニングモード) キーを操作して、プリセットした放送局を呼び出すモードになると、点灯します。

⑧ AUTO (オート表示) (20ページ)

表示が消えているときは、モノラル受信になります。

⑨ MEMORY (メモリー表示) (21ページ)

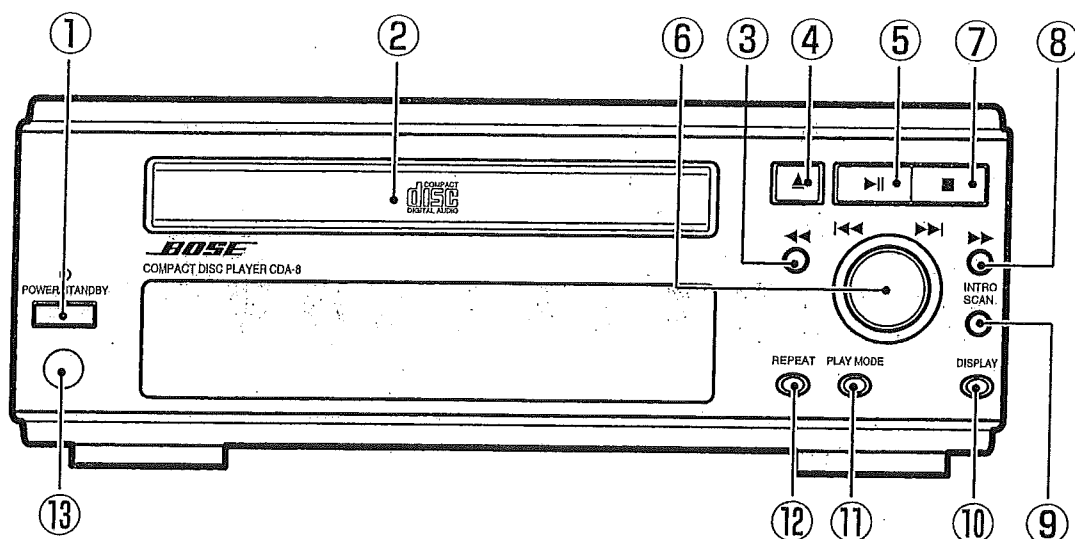
プリセットメモリーされている放送局を受信すると表示されます。また、マニュアル選局で放送局をメモリーすると、プリセットした番号とともに表示されます。

⑩ キャラクター表示部 (17、18、19、21、26、27、28、30、31、32ページなど)

時刻表示、受信周波数表示、ステーションコール (プリセットした放送局に名前を付けたもの) 表示、ファンクション表示などを行います。

⑪ FM/AM (受信バンド表示)

各部の名称および機能 CDプレーヤー (CDA-8) 前面



① POWER/STANDBY (パワー/スタンバイ) 電源スイッチとSTANDBY (スタンバイ) インジケータ

このスイッチを押すと文字表示部が点灯して電源が入ります。もう一度押すと電源が切れてSTANDBYインジケータ (赤) が点灯します。

ご注意

電源スイッチをオフにしても、回路の一部には電流が流れ続けます (スタンバイインジケータが点灯して電源が供給されていることを示します)。長期間ご使用にならないときは、安全のため本機の電源プラグを電源コンセントから抜いてください。

② CDトレイ

CDをこのトレイに置きます。シングルCD (8cm) もアダプターなしでかけられます。

③ ◀◀ (サーチ) キー (35ページ)

再生中、曲の早戻しをするとき押します。

④ ▲ (CDトレイ開閉) キー (34ページ)

CDトレイのイジェクトとロードを行います。

⑤ ▶▶ (プレイ/ポーズ) キー (34ページ)

CDの再生をするときや、一時停止するとき押します。

⑥ ◀◀ ▶▶ (マルチコントロール) ツマミ (35ページ)

CDの頭出しを行うとき回します。

⑦ ■ (ストップ) キー (35ページ)

CD再生中にこのキーを押すと再生が中止されます。

⑧ ▶▶ (サーチ) キー (35ページ)

再生中、曲の早送りをするとき押します。

⑨ INTRO SCAN (イントロスキャン) キー (36ページ)

CDの各曲のはじめ約10秒間を再生します。

⑩ DISPLAY (ディスプレイ) キー (34ページ)

表示部の時間表示を切り替えます。

⑪ PLAY MODE (プレイモード) キー (34ページ)

ランダム (曲順不同) 再生やプログラム再生、通常再生を切り替えます。

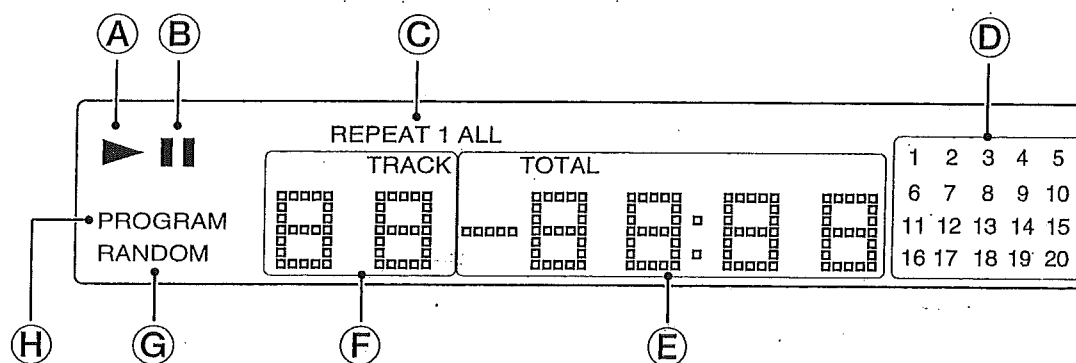
⑫ REPEAT (リピート) キー (36ページ)

このキーを押すと同じ曲を繰り返して聴くことができます。繰り返し (リピート) 再生は一曲、全曲、ランダム、プログラムの4通りが選べます。

⑬ 受光部

リモートコントローラーから出された赤外線を受光するところです。

各部の名称および機能 CDプレーヤー (CDA-8) の表示部



① ▶ (プレイ表示) (34ページ)

② || (ポーズ表示) (35ページ)

③ REPEAT 1 ALL (リピート表示／1曲リピート、
全曲リピート表示) (36ページ)

④ ミュージックカレンダー (1～20) (34ページ)

⑤ 演奏時間表示

DISPLAYキーを押すと表示が次のように切り替わります。

通常演奏時：曲毎の演奏時間→1曲目からのトータル演奏時間→曲毎の残りの演奏時間→最終曲までのトータル残り演奏時間→全曲の総演奏時間。(34ページ)

ランダム演奏時：曲毎の演奏時間→曲毎の残りの演奏時間→全曲の総演奏時間。(36ページ)

プログラム演奏時：曲毎の演奏時間→プログラム1曲目からのトータル演奏時間→曲毎の残りの演奏時間→プログラム最終曲までのトータル残り演奏時間→全曲の総演奏時間。

※プログラム演奏が終わると、プログラム最終曲番号とプログラム総演奏時間を表示します。(37ページ)

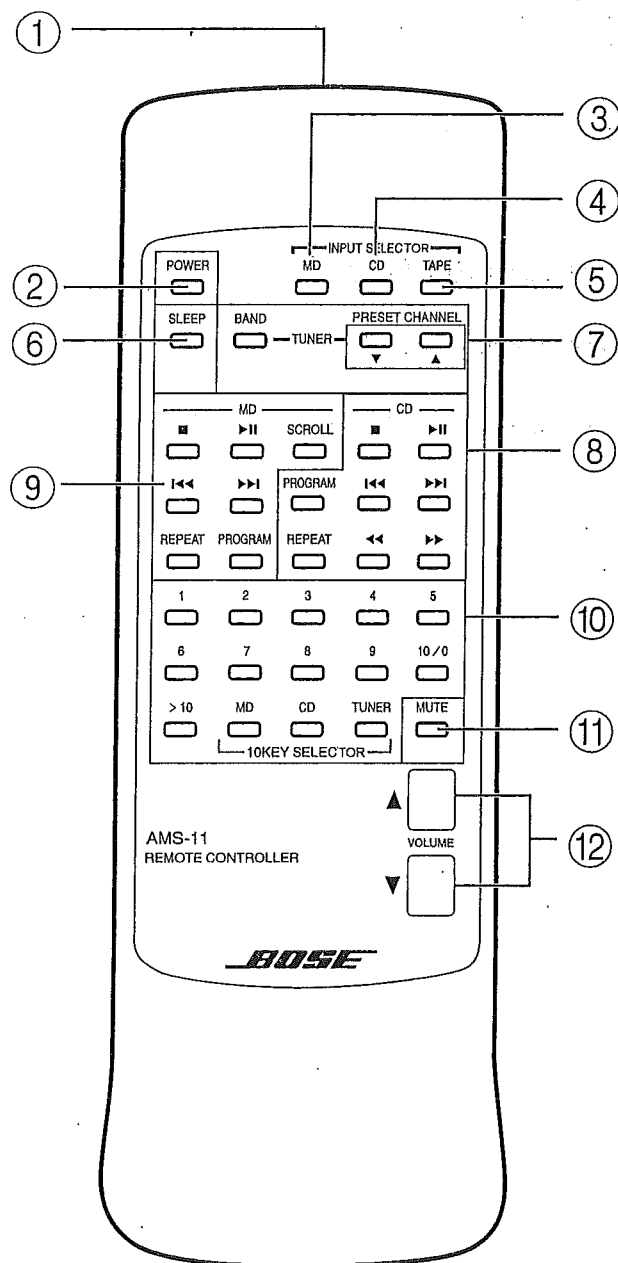
⑥ TRACK (曲番号表示) (34ページ)

⑦ RANDOM (ランダム演奏表示) (36ページ)

⑧ PROGRAM (プログラム演奏表示) (37ページ)

各部の名称および機能 リモコン (AMS-11)

本機がAMS-1、AMS-2のステレオレシーバー (RA-8)、CDプレーヤー (CDA-8) とシステムコントロールケーブルで接続されているとき、ステレオレシーバー (RA-8) に付属のリモートコントローラーでシステム全体を操作できます。



特に説明のないボタンは、本体と同じ機能です。

①送信部

赤外線を発光するところです。

②POWER (パワー) キー

このボタンを押すと電源が入り、もう一度押すと電源

が切れてスタンバイインジケーターが点灯します。

③MDキー

ステレオレシーバー (RA-8) の入力をMDに切り替えるとき、このボタンを押します。

④CDキー

ステレオレシーバー (RA-8) の入力をCDに切り替えるとき、このボタンを押します。

⑤TAPE キー

ステレオレシーバー (RA-8) の入力をTAPEに切り替えるとき、このボタンを押します。

⑥SLEEP (スリープ) キー

ステレオレシーバー (RA-8) でスリープタイマーをセットするボタンです。

⑦チューナー操作ボタン

ステレオレシーバー (RA-8) を操作するボタンです。

●BAND (バンド) キー

FMまたはAMを切り替えるボタンです。

●PRESET CHANNEL (プリセットチャンネル) キー
ステレオレシーバー (RA-8) でプリセットされたFM局またはAM局をこのボタンで呼び出します。

⑧CDプレーヤー操作ボタン

CDプレーヤー (CDA-8) を操作するボタンです。

●▶|| (プレイ/ポーズ) キー

●■ (ストップ) キー

●◀||▶ (選曲) キー

●◀◀/▶▶ (サーチ) キー

●PROGRAM (プログラム) キー

●REPEAT (リピート) キー

⑨MDレコーダー操作ボタン

別売のMDA-8を操作するボタンです。

●■ (ストップ) キー

●▶|| (プレイ/ポーズ) キー

再生や録音をスタートするときまたは、一時停止するときにこのボタンを押します。録音中にタイトルの文字の種類を選ぶときに押します。

● **◀◀/▶▶ (選曲) キー**

再生する曲を選ぶときに使います。録音中にタイトルのキャラクターを選ぶときに押します。

● **SCROLL (スクロール) キー**

曲名を見るときに押します。録音中にタイトルを付けるときに押します。

● **REPEAT (リピート) キー**

繰り返して再生するときに使います。録音中にタイトルを付けるとき、カーソルの移動に使います。

● **PROGRAM (プログラム) キー**

再生のしかた (通常再生、プログラム再生、ランダム再生) を切り替えるときに使います。録音中にタイトルを付けるとき、カーソルの移動に使います。

⑩ **10キーオペレーションボタン**
(1~10/0、>10)

● **10キーセレクトボタン (MD/CD/TUNER)**

10キーオペレーションボタンで選択するまえに何の音源 (MD/CD/TUNER) にするか、最初にこのボタンを押します。5秒以内に、10キーオペレーションボタンで選択してください。

⑪ **MUTE (ミュート) キー**

ステレオレシーバー (RA-8) の音量を一時的に消すときに押します。オンにすると、ステレオレシーバー (RA-8) の音量表示の外周が点滅します。もう一度押すと元の音量に戻ります (リモコンのみの機能で、本体では操作できません)。

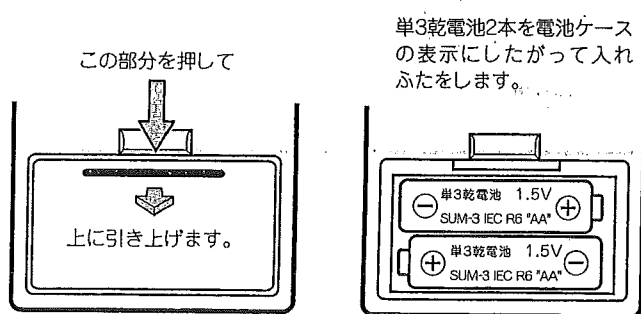
⑫ **VOLUME (音量) キー**

ステレオレシーバー (RA-8) の音量を調整します。

リモコンの取り扱いについて

リモコンに乾電池を入れてください

- ① リモコン裏側にある電池ケースのふたをあけます。
- ② 付属の乾電池2本をケース内の表示にしたがって入れます。
- ③ 電池ケースのふたをしめてください。



乾電池の交換

乾電池が消耗するとリモコンで操作できる距離が短くなったり、操作できなくなったりします。この場合は2本とも新しい乾電池と交換してください。

リモコンの取り扱いについて

リモコンの発光部をMDA-8の受光部に向けて操作してください。操作できる範囲は本体正面から左右に30°、約6m以内の範囲で、障害物が無く本体が見通せる位置です。

乾電池を取り扱うときの注意

乾電池の誤った使い方は、電池の寿命を短くしたり、液漏れや破裂の恐れがあり危険です。次の点にご注意ください。

※ (⊕) と (⊖) の向きは正しく入れてください。

※ 乾電池は絶対に充電しないでください。

※ 長期間使用しない時は、乾電池は取り出しておいてください。

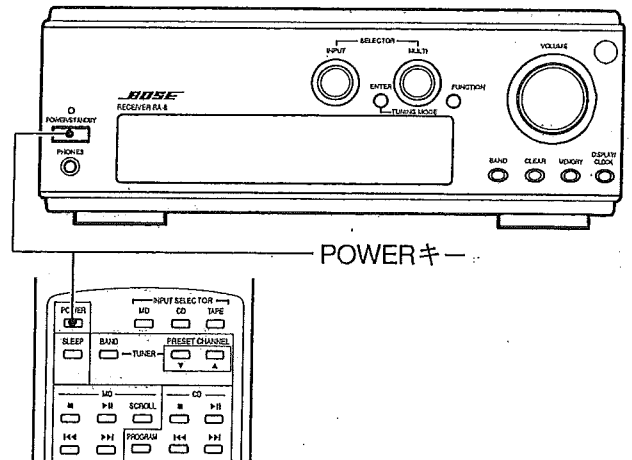
※ 液漏れが起こった時は、ケース内をよくふき取り新しい乾電池と交換してください。

電源のオン／オフ、音量の調整 本体またはリモコンで操作します

電源のオン／オフ

本体またはリモコンの電源スイッチを押すと、システム全体の電源をオン／オフすることができます。

※電源を入れると、前に聴いていた音源が自動的に呼び出されます。

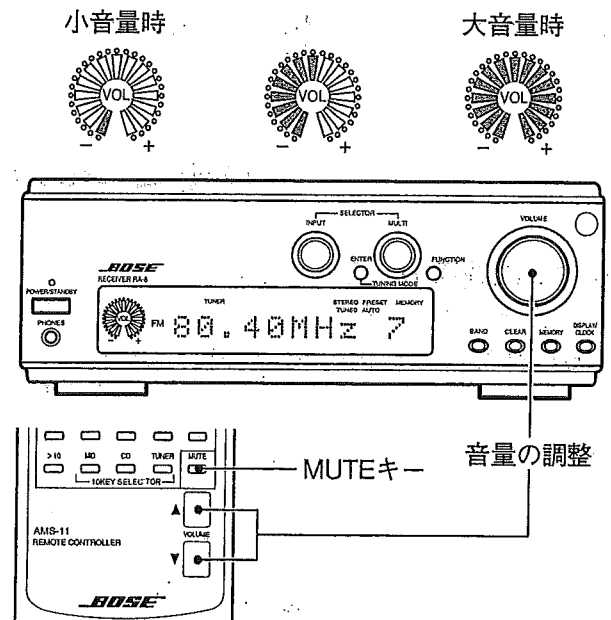


音量の調整

本体またはリモコンのVOLUMEキーで音量の調整を行います。

※音量が大きくなるときは、表示部左の音量表示が時計回りに点灯します。小さくなるときは、反時計回りに消灯します。また表示部中央では減衰量を数値で表示します。

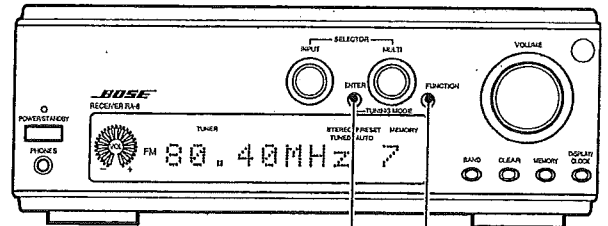
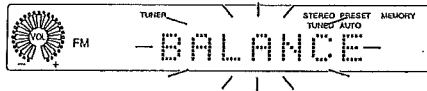
※一時的に音を消したい場合はリモコンのMUTEキーを押してください。表示部左の音量表示の外周が点滅します。もう一度押すと元の音量に戻ります。



音量バランスの調整 本体で操作します

1. FUNCTIONキーを押して“BALANCE”を表示し、ENTER/TUNING MODEキーを押します。

表示部に音量バランスを調整するキャラクターが表示されます。



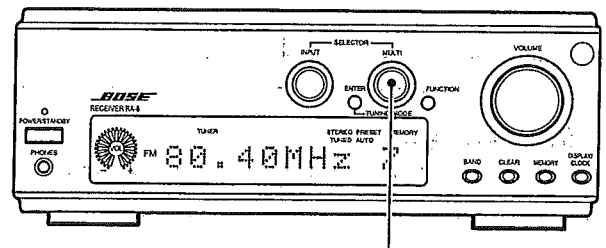
ENTER/TUNING MODEキー

FUNCTIONキー

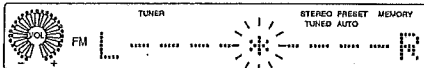
2. MULTI SELECTORつまみを回して音量バランスを調整します。

右側の音量が小さいときは右に回し、左側の音量が小さいときは左に回します。

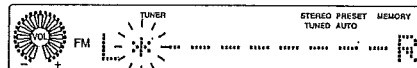
バランスをとるには、ふだん聴いている位の音量でモノラルの音源を再生し、音声は左右のスピーカーの中央から聴こえるように調整します。



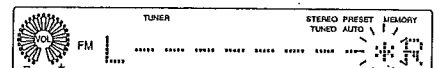
MULTI SELECTORつまみ



音量中央



左側が大きくなる



右側が大きくなる

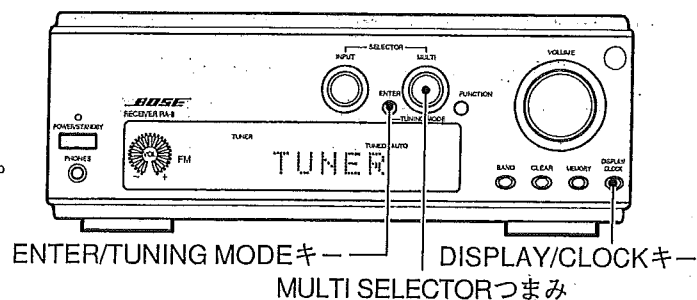
時計の時刻合わせ 本体で操作します

本体のステレオレシーバーで合わせます。

電源スイッチをONにして操作します。

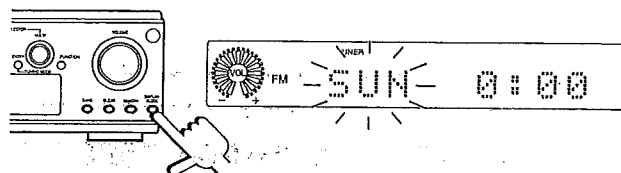
※リモコンでは操作できません。

※各キーやつまみの操作間隔は50秒以内に行ってください。



1. DISPLAY/CLOCKキーを約2秒間押します。

キーを押すと曜日が点滅し、時計を合わせるモードになります。



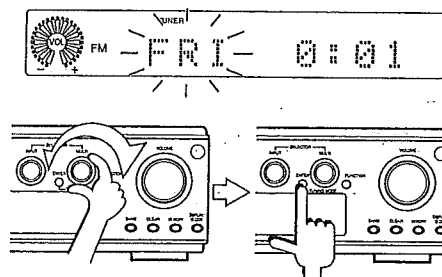
2. 曜日を選びます。

MULTI SELECTORつまみを回して曜日を選び、ENTER/TUNING MODEキーでセットします。

右に回すと

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)	(土)

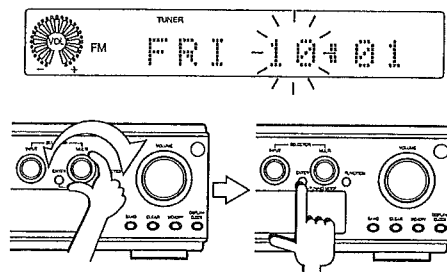
の順に変わります。



3. 時間を合わせます。

MULTI SELECTORつまみを回して時間を合わせ、ENTER/TUNING MODEキーでセットします。時間は24時間表示です。

※間違えた場合は、CLEARキーを押すと前の項目にもどります。

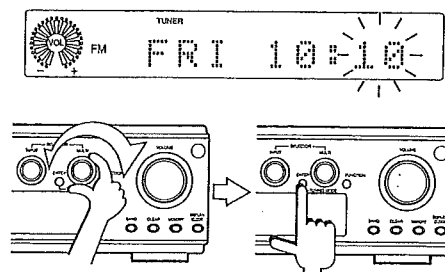


4. 分を合わせます。

MULTI SELECTORつまみを回して分を合わせ、ENTER/TUNING MODEキーでセットします。時報と同時にENTER/TUNING MODEキーを押すと、正確な時刻合わせが行えます。

時計を修正するには

動作中の時計を修正する場合は、再度手順1から4までを行ってください。



押すと時計がスタートします。

表示部の切り替え

放送受信時に、DISPLAY/CLOCKキーを押すたびに、受信周波数とプリセット番号→局名の略称(キャラクター)とプリセット番号→ボリュームレベル→時計表示→TUNERの順に変わります。

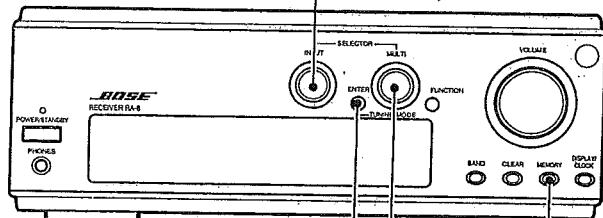
放送受信時以外では、→ボリュームレベル→時計表示→インプットセレクターポジション(CD/MD/TAPE の1つ)の順に変わります。

放送を聴くには AIエリアファインメモリー 本体で操作します

AIエリアファインメモリーのセット

本機には全国18地域の主要な放送局 (FM、AM) の周波数と、局名を示すキャラクターが記憶されており、地域を指定するだけでプリセットすることができます。(右の表参照)

INPUT SELECTORつまみ



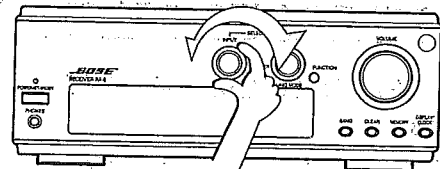
ENTER/TUNING MODEキー

MEMORYキー

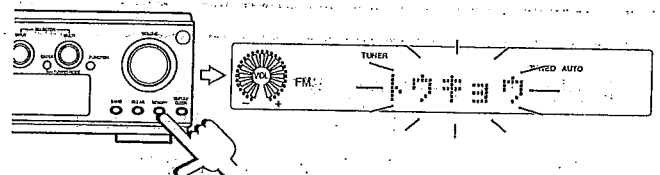
MULTI SELECTORつまみ

地域名	表示	地域名	表示
東京	トウキョウ	関東	カントウ
札幌	サッポロ	甲信越	コウシンエツ
仙台	センダイ	東海	トウカイ
名古屋	ナゴヤ	北陸	ホクリク
大阪	オオサカ	近畿	キンキ
広島	ヒロシマ	中国	チュウゴク
福岡	フクオカ	四国	シコク
東北1	トウホクー1	九州1	キュウシュウー1
東北2	トウホクー2	九州2	キュウシュウー2

1. INPUT SELECTORつまみで「TUNER」に合わせます。



2. MEMORYキーを約2秒間押し続けます。

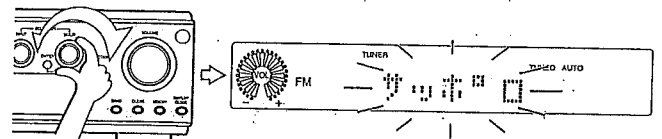


3. MULTI SELECTORつまみを回して希望する地域を選びます。

つまみを回すたびに18地域の略称が出ます。(右上の一覧表の順に表示されます)

※いくつかの地域にまたがる場合は、23～25ページの一覧表を参照の上希望地域を選び、記憶されていない放送局はマニュアルでプリセットしてください。(20ページ)

※地域の設定は、10秒以内に行ってください。

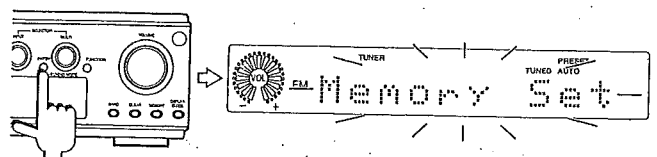


4. ENTER/TUNING MODEキーを押します。

表示部に「Memory Set」表示が数回点滅したのち、プリセットが完了します。

※プリセットした放送を聴くには、「プリセットした放送の呼び出し」21ページ参照。

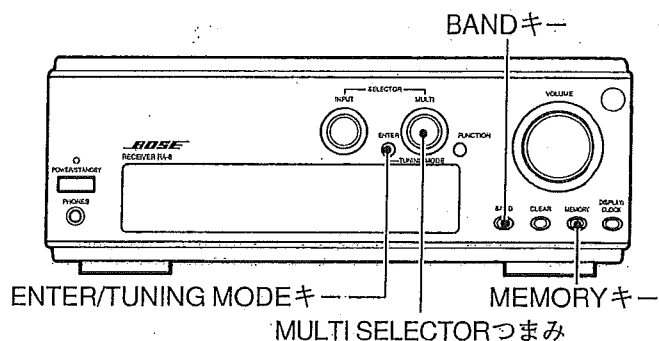
※プリセットした地域を変更するには手順2～4の操作をしてください。



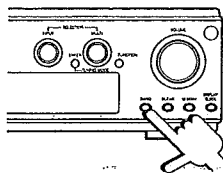
放送を聴くには マニュアルプリセット/プリセットチャンネルの消去 本体で操作します

マニュアルプリセット(手動で登録)

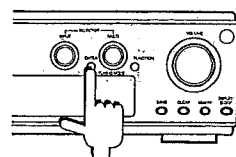
前ページのAIエリアファインメモリーに記憶されていない放送局を追加したい場合や、いくつかの地域にまたがって受信する場合はこの方法でプリセットしてください。バンド内の放送局を自動的に探します(スキャンチューニング)。FM放送局とAM放送局をランダムに最大30局までプリセットできます。



1. BANDキーを押してFMまたはAMを選びます。

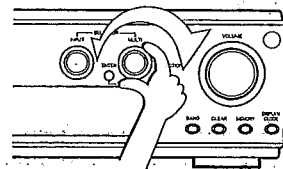


2. ENTER/TUNING MODEキーで“Scan Tun.”に合わせます。
「AUTO」表示が点灯します。



3. MULTI SELECTORつまみを回して、プリセットしたい放送局をスキャン受信します。

放送を受信するとスキャンは止まります。プリセットしたいときは、手順4に移ります。



4. MEMORYキーを押します。

空いているプリセットチャンネルの1番若い番号にプリセットされます。

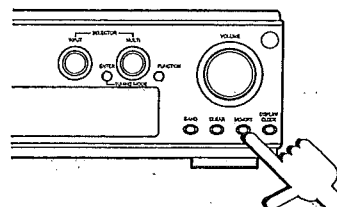
※プリセットチャンネルが30局を越えた場合は、“Memory Full”表示が出ます。

この場合、受信しない放送局を消去するとチャンネルが空きます(プリセットチャンネルの消去参照)。

※2秒以上MEMORYキーを押し続けるとAIエリアファインメモリーになり以前にメモリーされた局が消去されます。

※マニュアルプリセットしたチャンネルに名前を付けることができます(次ページ「ステーションコールメモリー」)。

※FMステレオ放送やAMステレオ放送を受信すると「STEREO」表示が点灯します。

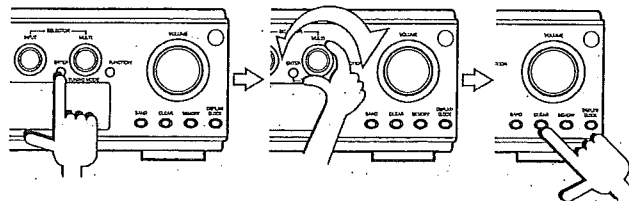


プリセットチャンネルの消去

前受信しない放送局を消去する場合、次の操作を行います。

1. ENTER/TUNING MODEキーで“Preset Call”に合わせます。
2. MULTI SELECTORつまみを回して、消去したいプリセットチャンネルを呼び出します。
3. CLEARキーを押すと消去されます。消去すると空きチャンネルになります。

※プリセットを消去してからリモコンの10キーオペレーションキーでプリセットチャンネルを呼び出すと“N o P.Memory”表示が出て、何もプリセットされていないことを示します。

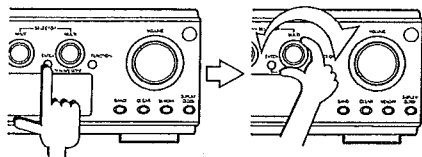


放送を聴くには プリセットした放送局の呼び出し／ステーションコールメモリー

プリセットした放送局の呼び出し

本体

1. ENTER/TUNING MODEキーで“Preset Call”に合わせます。「AUTO」表示が点灯します。
2. MULTI SELECTORつまみを回してプリセットした放送局を選局します。

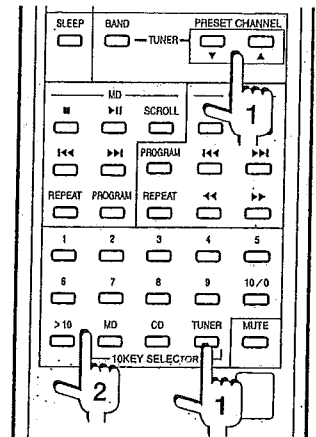


※放送局の名前を変えることができます(ステーションコールメモリー参照)。

リモコン

1. 10キーセレクトキーのTUNERキーを押します。
2. 希望するチャンネルの10キーオペレーションキーを押します(5秒以内に押してください)。

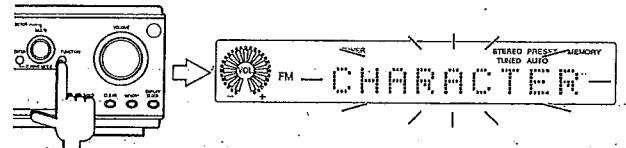
※PRESET CHANNEL▼キーまたは▲キーを押して選局することもできます。



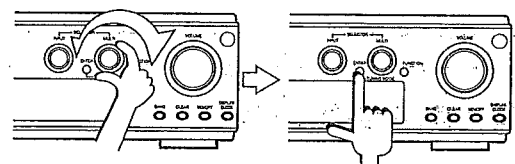
ステーションコールメモリー 本体で操作します

プリセットチャンネルに8桁の文字や記号で名前を付けることができます(本体で操作します)。「プリセットした放送の呼び出し」の手順でプリセットした放送局を選局しておきます。

1. 名前を登録したいプリセットチャンネルを呼び出し、FUNCTIONキーを押して“CHARACTER”を表示し、ENTER/TUNING MODEキーを押します。
※AIエリアファインメモリーで登録されている名前を変えることもできます。
※登録済みの文字修正もこの方法で行います。



2. MULTI SELECTORつまみを回して文字や記号を選びENTER/TUNING MODEキーを押します。次の桁が点滅しますので、この手順を繰り返して8桁全て入力すると終了します。
※つまみやキーの操作間隔は10秒以内に行ってください。



スペースを入れるには

8桁未満の文字の場合MEMORYキーを押すと終了します。文字が入っている場合は「A」の手前のスペースを選んで入力します。

文字の途中での修正

CLEARキーを押すと、点滅表示が左に移動します。1番左の桁まで移動すると、最初から入力できます。文字を誤って入力し登録したときは、最初から入力し直してください。

文字登録を途中でやめたいときは

FUNCTIONキーを押してください。

使用できる文字

次のキャラクターが使用できます。これらの文字、数字、記号を色々と組み合わせてご使用ください。

ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZabcd
efghijklmnopqrstuvwxyz アイウエオカキクケ
コサシスセソタチツテトナニヌネノハヒフヘホマ
ミムメモヤユヨラリルレロワンヲファイウエオヤユ
ヨッ ・ ° - ・ ! " # \$ % & ' () ※ + ,
- . / : ; = ? ¥ ← ↑ → ↓ α β μ ▶ ◀
0123456789 (スペース) 再び A

放送を聴くには マニュアルチューニング 本体で操作します

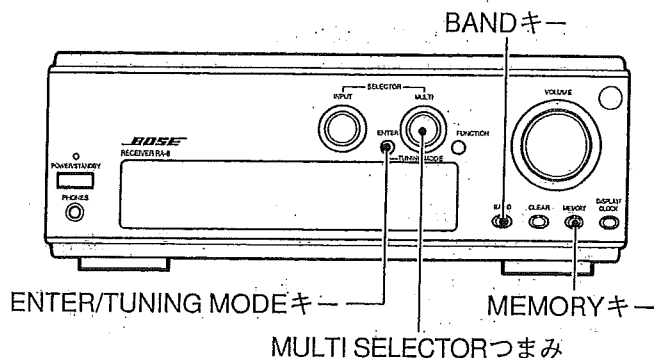
FM、AM放送のマニュアル受信

電波の弱いFM、AM放送局の受信

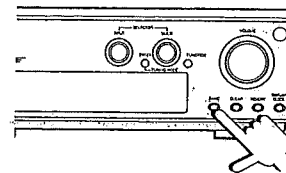
放送局の電波が弱いと、雑音が多かったり、オート選局できません。この場合は次のマニュアル選局を行い、FMまたはAM放送を受信してください。マニュアル選局で受信した放送はモノラルになります。

※AIエリアファインメモリーに記憶されていない放送局を受信するときなどの操作です。

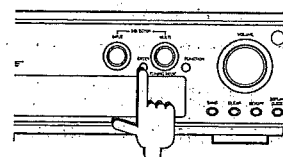
※よくお聴きになる放送局は、プリセット(記憶)しておくとワンタッチで呼び出せます(21ページ)。



1. BANDキーで FMまたはAMを選びます。

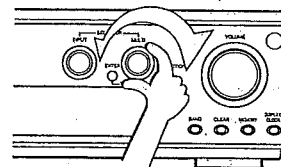


2. ENTER/TUNING MODEキーで“Manual Tun.”に合わせます。



3. MULTI SELECTORつまみを回して、希望の放送局を受信します。

※電波が弱く、雑音が出る場合はアンテナの向きや設置場所を調整してください。



4. 音量や音質を調整します。

※受信した放送局はマニュアルプリセットできます(20ページ)。

放送を聴くには AIエリアファインメモリー一覧表

この表は本機にメモリーされている7都市と11地域の放送局のプリセットナンバー(P.No)、周波数、局名の略称(キャラクター)を示しています。
呼び出し方は21ページをご覧ください。

◇東京 (都市-1 東京都-埼玉県、千葉県、神奈川県)

FM				AM			
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名	
1	76.1	Ineter FM	FMインターエフ/東京	594	NHK-1	NHK-第1/東京	
2	77.1	HOUSOU	放送大学/東京	693	NHK-2	NHK-第2/東京	
3	78.0	BAY-FM	FMバヨウ/千葉/船橋	810	FEN	FEN/東京/厚生	
4	78.6	FM FUJI	FM富士/三ッ峠	954	TBS	東京放送/東京	
5	79.5	NACK5	FM埼玉/浦和	1134	BUNKA	文化放送/東京	
6	80.0	TFM	FM東京/東京	1242	NIPPON	ニッポン放送/東京	
7	80.4	HAMARADI	FM横浜/小田原	1422	RADIO	ラジオ日本/横浜	
8	80.7	NHK-FM	NHK FM/千葉	1485	RADIO	ラジオ日本/小田原	
9	81.3	J-WAVE	FMジャック/東京				
10	81.9	NHK-FM	NHK FM/横浜				
11	82.5	NHK-FM	NHK FM/東京				
12	83.5	NHK-FM	NHK FM/小田原				
13	83.7	NHK-FM	NHK FM/静岡				
14	84.7	HAMARADI	FM横浜/三ッ峠				
15	85.1	NHK-FM	NHK FM/浦和				

◇大阪 (都市-5 大阪府-京都府、兵庫県、滋賀県)

FM				AM			
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名	
1	78.5	CO.CO.LO	関西インターシティ/大阪	558	KANSAI	ラジオ関西/神戸	
2	77.0	E-RADIO	FM滋賀/大津	621	NHK-1	NHK-第1/京都	
3	77.4	FM OSAKA	FM大阪/難波	666	NHK-1	NHK-第1/大阪	
4	78.3	FM802	FM802/難波	828	NHK-2	NHK-第2/大阪	
5	80.2	FM802	FM802/大阪	945	NHK-1	NHK-第1/彦根	
6	80.7	TOKUSIMA	FM徳島/徳島	1008	ABC	朝日放送/大阪	
7	82.8	NHK-FM	NHK-FM/京都	1143	KBS	KBS京都/京都	
8	84.0	NHK-FM	NHK FM/大津	1179	MBS	毎日放送/大阪	
9	84.2	NHK-FM	NHK FM/舞鶴	1215	KBS	KBS京都/滋賀	
10	85.1	FM OSAKA	FM大阪/大阪	1314	OBC	大阪放送/大阪	
11	85.8	FM NARA	FM奈良/奈良				
12	86.5	NHK-FM	NHK FM/神戸				
13	88.1	NHK-FM	NHK FM/大津				
14	89.4	α STATION	α STATION/京都				
15	89.9	KISS-FM	KISS FM/神戸				

◇札幌 (都市-2 北海道)

FM				AM			
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名	
1	76.4	AIR-G	FM 北海道/旭川	587	NHK-1	NHK-第1/札幌	
2	78.5	AIR-G	FM 北海道/帯広	585	NHK-1	NHK-第1/釧路	
3	79.8	NORTH	FMノースエープ/旭川	621	NHK-1	NHK-第1/旭川	
4	80.4	AIR-G	FM北海道/札幌	675	NHK-1	NHK-第1/函館	
5	81.9	AIR-G	FM北海道/小樽	747	NHK-2	NHK-第2/札幌	
6	82.5	NORTH	FMノースエープ/札幌	864	HBC	北海道放送/旭川	
7	85.2	NHK-FM	NHK FM/札幌	882	STV	札幌TV/釧路	
8	85.8	NHK-FM	NHK FM/旭川	900	HBC	北海道放送/函館	
9	86.0	NHK-FM	NHK FM/帯広	1152	NHK-2	NHK-第2/釧路	
10	86.4	AIR-G	FM北海道/釧路	1197	STV	札幌TV/旭川	
11	87.0	NHK-FM	NHK FM/函館	1287	HBC	北海道放送/札幌	
12	87.5	NHK-FM	NHK FM/帯広	1404	HBC	北海道放送/釧路	
13	88.0	NHK-FM	NHK FM/室蘭	1440	STV	札幌TV/札幌	
14	88.5	NHK-FM	NHK FM/釧路	1467	NHK-2	NHK-第2/函館	
15	88.8	AIR-G	FM北海道/留萌	1602	NHK-2	NHK-第2/旭川	

◇広島 (都市-6 広島県)

FM				AM			
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名	
1	77.1	HIROSIMA	広島FM/尾道	702	NHK-2	NHK-第2/広島	
2	78.2	HIROSIMA	広島FM/広島	999	NHK-1	NHK-第1/福山	
3	81.7	HIROSIMA	広島FM/呉	1035	NHK-2	NHK-第2/三次	
4	81.9	NHK-FM	NHK FM/呉	1071	NHK-1	NHK-第1/広島	
5	82.0	NHK-FM	NHK FM/南加計	1161	NHK-1	NHK-第1/福山	
6	82.1	HIROSIMA	広島FM/福山	1350	RCC	中国放送/広島	
7	82.3	HIROSIMA	広島FM/佐東	1458	RCC	中国放送/三次	
8	83.0	NHK-FM	NHK FM/千代田	1467	NHK-2	NHK-第2/福山	
9	83.5	HIROSIMA	広島FM/三次	1530	RCC	中国放送/福山	
10	83.7	NHK-FM	NHK FM/呉	1584	NHK-1	NHK-第1/三次	
11	84.3	NHK-FM	NHK FM/佐東	1602	NHK-2	NHK-第2/福山	
12	84.5	NHK-FM	NHK FM/福山				
13	84.8	NHK-FM	NHK FM/福山				
14	86.3	HIROSIMA	広島FM/千代田				
15	88.3	NHK-FM	NHK FM/広島				

◇仙台 (都市-3 宮城県)

FM				AM			
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名	
1	77.1	SENDAL	FM仙台/仙台	801	TBC	東北放送/仙台	
2	81.3	SENDAL	FM仙台/気仙沼	891	NHK-1	NHK-第1/仙台	
3	81.4	SENDAL	FM仙台/白石	981	NHK-1	NHK-第1/志津川	
4	82.5	NHK-FM	NHK FM/仙台	1099	NHK-2	NHK-第2/仙台	
5	84.1	SENDAL	FM仙台/志津川/雫子	1161	NHK-1	NHK-第1/気仙沼/雫子	
6	84.3	NHK-FM	NHK FM/白石	1215	TBC	東北放送/志津川	
7	84.6	NHK-FM	NHK FM/気仙沼	1260	TBC	東北放送/仙台	
8	85.2	NHK-FM	NHK FM/志津川/雫子	1539	NHK-2	NHK-第2/気仙沼	
9				1557	TBC	東北放送/雫子	
10							
11							
12							
13							
14							
15							

◇福岡 (都市-7 福岡県)

FM				AM			
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名	
1	77.0	X-FM	FM九州/北九州	540	NHK-1	NHK-第1/北九州	
2	77.9	MAGIC9	FM佐賀/八幡宮	612	NHK-1	NHK-第1/福岡	
3	78.9	X-FM	FM九州/福岡	720	KBC	九州朝日/北九州	
4	79.5	NAGASAKI	FM長崎/長崎	1017	NHK-2	NHK-第2/福岡	
5	80.0	FUKUOKA	FM福岡/北九州	1062	RKB	RKB毎日/大牟田	
6	80.7	FUKUOKA	FM福岡/福岡	1197	RKB	RKB毎日/北九州	
7	81.6	NHK-FM	NHK FM/佐賀	1278	RKB	九州朝日/福岡	
8	81.8	FUKUOKA	FM福岡/行橋	1413	KBC	九州朝日/行橋	
9	82.1	FUKUOKA	FM福岡/久留米	1485	KBC	九州朝日/福岡	
10	82.2	NHK-FM	NHK FM/門司	1602	NHK-2	NHK-第2/北九州	
11	83.4	NHK-FM	NHK FM/久留米				
12	84.8	NHK-FM	NHK FM/福岡				
13	85.7	NHK-FM	NHK FM/北九州				
14	85.8	NHK-FM	NHK FM/大牟田				
15	87.0	FUKUOKA	FM福岡/大牟田				

◇名古屋 (都市-4 愛知県-静岡県、三重県)

FM				AM			
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名	
1	77.1	ZIP-FM	FM名古屋/名古屋	729	NHK-1	NHK-第1/名古屋	
2	77.8	ZIP-FM	FM名古屋/豊橋	864	TOKAI	東海ラジオ/豊橋	
3	78.4	SIZUOKA	静岡FM/浜松	909	NHK-2	NHK-第2/名古屋	
4	78.9	MIE FM	三重FM/津	1053	CBC	中部日本放送/名古屋	
5	79.2	SIZUOKA	静岡FM/静岡	1161	NHK-1	NHK-第1/豊橋	
6	80.7	FM AICHI	FM愛知/名古屋	1332	TOKAI	東海ラジオ/名古屋	
7	81.3	FM AICHI	FM愛知/豊橋	1359	NHK-2	NHK-第2/豊橋	
8	81.8	NHK-FM	NHK FM/豊橋	1485	CBC	中部日本放送/豊橋	
9	82.1	NHK-FM	NHK FM/名古屋				
10	82.5	NHK-FM	NHK FM/豊橋				
11	83.3	NHK-FM	NHK FM/豊橋				
12	83.6	NHK-FM	NHK FM/豊橋				
13	85.3	NHK-FM	NHK FM/豊橋				
14	88.8	NHK-FM	NHK FM/静岡				

◇東北1 (地域-1 青森県、岩手県、秋田県)

FM				AM			
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名	
1	76.1	FM IWATE	FM岩手/盛岡	531	NHK-1	NHK-第1/盛岡	
2	78.4	AOMORI	FM青森/八戸	684	IBC	岩手放送/盛岡	
3	79.2	FM IWATE	FM岩手/釜石	774	NHK-2	秋田放送/秋田	
4	80.0	AOMORI	FM青森/青森	936	ABS	秋田放送/秋田	
5	81.3	AOMORI	FM青森/むつ	963	NHK-1	NHK-第1/青森	
6	81.8	NHK-FM	NHK FM/八戸	999	NHK-1	NHK-第1/宮古	
7	82.8	FM AKITA	FM秋田/秋田	1026	NHK-1	NHK-第1/大館	
8	83.1	NHK-FM	NHK FM/盛岡	1161	NHK-1	NHK-第1/青森	
9	83.5	NHK-FM	NHK FM/宮古	1233	RAB	青森放送/青森	
10	85.1	NHK-FM	NHK FM/釜石	1386	NHK-2	NHK-第2/盛岡	
11	86.0	NHK-FM	NHK FM/青森	1485	RAB	青森放送/大館	
12	86.7	NHK-FM	NHK FM/秋田	1503	NHK-1	NHK-第1/秋田	
13	88.3	NHK-FM	NHK FM/大館	1521	NHK-2	NHK-第2/青森	
14	89.2	FM AKITA	FM秋田/大館	1557	ABS	秋田放送/大館	
15	89.3	FM IWATE	FM岩手/宮古	1557	IBC	岩手放送/宮古	

放送を聴くには AIエリアファインメモリー 一覧表

◇東北2 (地域—2 福島県、山形県)

FM				AM		
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名
1	76.9	YAMAGATA	FM山形/鶴岡	540	NHK-1	NHK-第1/山形
2	77.3	YAMAGATA	FM山形/米沢	846	NHK-1	NHK-第1/鶴岡
3	78.2	YAMAGATA	FM山形/新庄	918	YBC	山形放送/山形・鶴岡
4	78.6	FUKUSIMA	FM福島/いわき	1026	NHK-1	NHK-第1/米沢
5	80.4	YAMAGATA	FM山形/山形	1098	RFC	ラジオ福島/山形
6	81.8	FUKUSIMA	FM福島/福島	1181	NHK-1	NHK-第1/会津
7	82.1	NHK-FM	NHK FM/山形	1323	NHK-1	NHK-第1/福島
8	83.6	NHK-FM	NHK FM/会津	1341	NHK-1	NHK-第1/いわき
9	84.3	NHK-FM	NHK FM/白河	1368	NHK-1	NHK-第1/鶴岡
10	84.6	NHK-FM	NHK FM/磐前	1431	RFC	ラジオ福島/いわき
11	85.3	NHK-FM	NHK FM/福島	1458	RFC	ラジオ福島/福島
12	85.9	NHK-FM	NHK FM/会津若松	1512	NHK-2	NHK-第2/山形
13	86.0	NHK-FM	NHK FM/鶴岡	1521	NHK-2	NHK-第2/会津・新庄
14	86.1	NHK-FM	NHK FM/いわき	1539	NHK-2	NHK-第2/山形
15	88.3	NHK-FM	NHK FM/新庄	1602	NHK-2	NHK-第2/福島

◇北陸 (地域—6 石川県、富山県、福井県)

FM				AM		
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名
1	76.1	FUKUI FM	福井FM/福井	540	NHK-1	NHK-第1/七尾
2	78.4	HELLO	FM石川/七尾	648	NHK-1	NHK-第1/富山
3	80.5	HELLO	FM石川/金沢	738	KNB	北日本放送/富山
4	81.5	NHK-FM	NHK FM/富山	864	FBC	福井放送/福井
5	81.9	HELLO	FM石川/珠洲	927	NHK-1	NHK-第1/福井
6	82.2	NHK-FM	NHK FM/金沢	1026	NHK-1	NHK-第1/敦賀
7	82.5	FUKUI FM	福井FM/小浜	1035	NHK-2	NHK-第2/富山
8	82.7	TOYAMA	富山FM/富山	1107	MRO	北陸放送/金沢
9	83.0	NHK-FM	NHK FM/羽咋	1161	NHK-1	NHK-第1/小浜
10	83.4	NHK-FM	NHK FM/輪島	1224	NHK-1	NHK-第1/金沢
11	83.9	NHK-FM	NHK FM/輪島	1366	NHK-2	NHK-第2/金沢
12	84.4	NHK-FM	NHK FM/七尾	1467	NHK-2	NHK-第2/七尾
13	85.5	HELLO	FM石川/羽咋	1512	NHK-2	NHK-第2/敦賀
14	87.8	NHK-FM	NHK FM/小浜	1621	NHK-2	NHK-第2/福井
15	89.9	HELLO	FM石川/輪島	1657	FBC	福井放送/小浜

◇関東 (地域—3 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、東京都)

FM				AM		
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名
1	76.1	Inter FM	FM文化/千葉/東京	594	NHK-1	NHK-第1/東京
2	78.4	BERRY	FM栃木/宇都宮	693	NHK-2	NHK-第2/東京
3	77.1	HOUSOU	放送大学/東京	810	FEN	FEN東京/福生
4	78.8	HOUSOU	放送大学/前橋	864	CRT	栃木放送/那須
5	79.6	NACK5	FM埼玉/浦和	954	TBS	東京放送/東京
6	80.0	TFM	FM東京/東京	1062	CRT	栃木放送/足利
7	80.3	NHK-FM	NHK FM/宇都宮	1134	BUNKA	文化放送/東京
8	81.3	J-WAVE	FMジャパン/東京	1197	IBS	茨城放送/水戸
9	91.6	NHK-FM	NHK FM/前橋	1242	NIPPON	ニッポン放送/東京
10	82.2	FM GUNMA	FM群馬/群馬	1422	RADIO	ラジオ日本/横浜
11	82.5	NHK-FM	NHK FM/東京	1458	IBS	茨城放送/土浦
12	83.2	NHK-FM	NHK FM/水戸	1485	RADIO	ラジオ日本/小田原
13	84.2	NHK-FM	NHK FM/日立	1530	CRT	栃木放送/宇都宮
14	85.1	NHK-FM	NHK FM/浦和			
15	86.3	FM GUNMA	FM群馬/前橋			

◇近畿 (地域—7 兵庫県、京都府、奈良県、和歌山県、滋賀県)

FM				AM		
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名
1	77.0	E-RADIO	FM滋賀/大津	558	KANSAI	ラジオ関西/神戸
2	77.6	KISS-FM	KISS-FM/姫路	621	NHK-1	NHK-第1/京都
3	80.2	FM802	FM802/大阪	666	NHK-1	NHK-第1/大阪
4	80.7	TOKUSIMA	FM徳島/徳島	828	NHK-2	NHK-第2/大阪
5	82.8	NHK-FM	NHK FM/京都	945	NHK-1	NHK-第1/香川
6	84.0	NHK-FM	NHK FM/大津	1008	ABC	朝日放送/大阪
7	84.2	NHK-FM	NHK FM/姫路・豊前	1143	KBS	KBS京都/京都
8	84.7	NHK-FM	NHK FM/和歌山	1161	NHK-1	NHK-第1/徳島
9	85.1	FM OSAKA	FM大阪/大阪	1179	MBS	毎日放送/大阪
10	86.5	NHK-FM	NHK FM/神戸	1215	KBS	KBS京都/徳島・舞鶴
11	87.2	α STATION	astation/舞鶴	1233	WBS	和歌山放送/田辺
12	87.4	NHK-FM	NHK FM/奈良	1314	OBC	大阪放送/大阪
13	88.1	NHK-FM	NHK FM/大津	1431	WBS	和歌山放送/和歌山
14	89.4	α STATION	astation/京都	1485	KBS	KBS京都/福知山
15	89.9	KISS-FM	KISS-FM/神戸	1485	WBS	和歌山放送/阪本

◇甲信越 (地域—4 山梨県、長野県、新潟県)

FM				AM		
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名
1	77.5	NIIGATA	FM新潟/新潟	540	NHK-1	NHK-第1/松本
2	78.6	FM FUJI	FM富士/三ツ峠	765	YBS	山梨放送/甲府
3	79.7	NAGANO	長野FM/長野	819	NHK-1	NHK-第1/長野
4	80.5	FM FUJI	FM富士/身延	837	NHK-1	NHK-第1/新潟
5	82.3	NHK-FM	NHK FM/新潟	864	SBC	信越放送/松本
6	83.0	FM FUJI	FM富士/坊ヶ崎	927	NHK-1	NHK-第1/甲府
7	84.0	NHK-FM	NHK FM/長野	1062	BSN	新潟放送/長岡
8	84.7	NHK-FM	NHK FM/身延	1082	YBS	山梨放送/富士吉田
9	84.7	NIIGATA	FM新潟/高田	1098	SBC	信越放送/新潟
10	84.8	NHK-FM	NHK FM/松本	1116	BSN	新潟放送/新潟
11	85.1	NHK-FM	NHK FM/糸魚川	1467	NHK-2	NHK-第2/長野
12	85.6	NHK-FM	NHK FM/甲府	1512	NHK-2	NHK-第2/松本
13	86.0	NHK-FM	NHK FM/三ツ峠	1530	BSN	新潟放送/上越
14	86.4	NAGANO	長野FM/松本	1593	NHK-2	NHK-第2/新潟
15	86.5	NIIGATA	FM新潟/大和	1602	NHK-2	NHK-第2/甲府

◇中国 (地域—8 岡山県、山口県、島根県、鳥取県)

FM				AM		
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名
1	76.8	OKAYAMA	FM岡山/(岡山予定)	603	NHK-1	NHK-第1/岡山
2	77.4	FM SANIN	FM山陰/松江	675	NHK-1	NHK-第1/山口
3	77.7	YAMAGUCHI	FM山口/下関	900	BSS	山陰放送/米子
4	78.2	HIROSIMA	広島FM/広島	918	KRY	山口放送/下関
5	78.8	FM SANIN	FM山陰/鳥取	1026	NHK-1	NHK-第1/下関
6	79.2	YAMAGUCHI	FM山口/山口	1125	NHK-2	NHK-第2/鳥取
7	82.1	YAMAGUCHI	FM山口/岩国	1296	NHK-1	NHK-第1/松江
8	83.1	NHK-FM	NHK FM/下関	1350	RCC	中国放送/広島
9	83.3	NHK-FM	NHK FM/宇部	1368	NHK-1	NHK-第1/鳥取
10	84.5	NHK-FM	NHK FM/松江	1377	NHK-2	NHK-第2/山口
11	85.3	NHK-FM	NHK FM/山口	1386	NHK-2	NHK-第2/岡山
12	85.8	NHK-FM	NHK FM/鳥取	1485	BSS	山陰放送/大田
13	88.3	NHK-FM	NHK FM/広島	1485	KRY	山口放送/萩
14	88.6	YAMAGUCHI	FM山口/宇部	1494	RSK	山陰放送/岡山
15	88.7	NHK-FM	NHK FM/岡山	1593	NHK-2	NHK-第2/松江

◇東海 (地域—5 静岡県、三重県、岐阜県)

FM				AM		
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名
1	77.8	ZIP-FM	FM名古屋/名古屋	639	NHK-2	NHK-第2/静岡
2	78.4	SIZUOKA	静岡FM/浜松	720	GBS	岐阜放送/高山
3	78.9	MIE FM	三重FM/津	792	NHK-1	NHK-第1/高山
4	79.2	SIZUOKA	静岡FM/静岡	801	CBC	中部日本放送/岐阜
5	80.0	FM Gifu	FM岐阜/(岐阜予定)	882	NHK-1	NHK-第1/静岡
6	81.8	NHK-FM	NHK FM/津	999	NHK-1	NHK-第1/浜松
7	82.1	NHK-FM	NHK FM/浜松	1062	TOKAI	東海ラジオ/尾張
8	83.0	SIZUOKA	静岡FM/静岡	1125	NHK-2	NHK-第2/高山
9	83.6	NHK-FM	NHK FM/岐阜	1161	NHK-1	NHK-第1/尾張
10	84.2	NHK-FM	NHK FM/岐阜	1404	SBS	静岡放送/静岡
11	84.4	NHK-FM	NHK FM/名古屋	1431	GBS	岐阜放送/岐阜
12	85.3	NHK-FM	NHK FM/伊豆長岡	1485	TOKAI	東海ラジオ/高山
13	85.5	MIE FM	三重FM/名古屋	1521	NHK-2	NHK-第2/浜松
14	86.6	SIZUOKA	静岡FM/浜松・三島	1557	CBC	中部日本放送/高山
15	88.8	NHK-FM	NHK FM/静岡	1557	SBS	静岡放送/三島

◇四国 (地域—9 徳島県、香川県、愛媛県、高知県)

FM				AM		
P.No	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名
1	77.7	TOKUSIMA	FM徳島/日和佐	848	NHK-1	NHK-第1/新居浜
2	78.5	FM KOCHI	FM高知/中村	900	RKC	高知放送/高知
3	78.6	KAGAWA	FM香川/高松	945	NHK-1	NHK-第1/徳島
4	79.7	FM EHIME	FM愛媛/高松	963	NHK-1	NHK-第1/松山
5	80.7	TOKUSIMA	FM徳島/徳島	990	NHK-1	NHK-第1/高松
6	81.6	FM KOCHI	FM高知/高知	1035	NHK-2	NHK-第2/高松・新居浜
7	82.3	TOKUSIMA	FM徳島/池田	1116	RNB	南海放送/松山
8	83.4	NHK-FM	NHK FM/徳島	1162	NHK-2	NHK-第2/高松
9	84.4	NHK-FM	NHK FM/中村・川之江	1197	RKC	高知放送/中村
10	85.7	NHK-FM	NHK FM/日高	1269	JRT	四国放送/徳島・池田
11	86.0	NHK-FM	NHK FM/高松	1359	NHK-2	NHK-第2/高松
12	87.0	NHK-FM	NHK FM/新居浜	1368	NHK-1	NHK-第1/高松
13	87.5	NHK-FM	NHK FM/松山	1449	RNC	西日本放送/高松
14	87.7	NHK-FM	NHK FM/松山	1612	NHK-2	NHK-第2/松山
15	89.2	FM EHIME	FM愛媛/新居浜			

放送を聴くには AIエリアファインメモリー 一覧表

◇九州1 (地域-10 佐賀県、長崎県、熊本県)

P.No	FM			AM		
	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名
1	77.4	NAKA-KYU	FM中九州/熊本	694	NHK-1	NHK-第1/長崎
2	77.9	MAGIC9	FM佐賀/八幡岳	766	NHK-1	NHK-第1/熊本
3	78.4	NAKA-KYU	FM中九州/宮崎浦	873	NHK-2	NHK-第2/熊本
4	78.7	X-FM	FM九州/福岡	983	NHK-1	NHK-第1/佐賀
5	79.5	NAGASAKI	FM長崎/長崎	981	NHK-1	NHK-第1/佐世保
6	79.9	MAGIC9	FM佐賀/有田	1098	NBC	長崎放送/佐世保
7	80.0	FUKUOKA	FM福岡/北九州	1197	RKB	熊本放送/熊本
8	80.3	NAGASAKI	FM長崎/佐世保	1233	NBC	長崎放送/長崎
9	80.7	FUKUOKA	FM福岡/福岡	1278	RKB	RKB毎日放送/福岡
10	81.6	NHK-FM	NHK FM/佐賀	1341	NHK-1	NHK-第1/水俣
11	84.5	NHK-FM	NHK FM/長崎	1377	NHK-2	NHK-第2/長崎
12	84.8	NHK-FM	NHK FM/福岡	1413	KBC	九州朝日放送/福岡
13	85.4	NHK-FM	NHK FM/熊本	1458	NBC	長崎放送/佐賀
14	85.7	NHK-FM	NHK FM/北九州	1512	NHK-2	NHK-第2/佐世保
15	86.0	NHK-FM	NHK FM/佐世保	1575	FEN	FEN佐世保/佐世保

◇九州2 (地域-11 大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県)

P.No	FM			AM		
	周波数	キャラクター	放送局名	周波数	キャラクター	放送局名
1	79.8	MYU FM	FM鹿児島/鹿児島	540	NHK-1	NHK-第1/宮崎
2	83.2	MIYAZAKI	FM宮崎/宮崎	549	NHK-1	NHK-第1/那覇
3	84.1	NHK-FM	NHK-FM/鹿児島	576	NHK-1	NHK-第1/鹿児島
4	84.4	NHK-FM	NHK-FM/種子島	648	FEN	FEN沖縄/沖縄
5	84.9	MIYAZAKI	FM宮崎/高千穂	738	RBC	琉球放送/那覇
6	85.0	NHK-FM	NHK FM/平良	783	ROK	ラジオ沖縄/沖縄
7	85.6	NHK-FM	NHK FM/鹿児島	819	NHK-1	NHK-第1/大分
8	86.2	NHK-FM	NHK FM/宮崎	936	MRT	宮崎放送/宮崎
9	87.0	NHK-FM	NHK FM/福岡	1062	MBC	南日本放送/鹿児島
10	87.3	OKINAWA	FM沖縄/那覇	1098	OBS	大分放送/大分
11	88.0	FM88	FM大分/大分	1107	MBC	南日本放送/鹿児島
12	88.1	NHK-FM	NHK-FM/高千穂	1125	NHK-2	NHK-第2/那覇
13	88.9	NHK-FM	NHK-FM/大分	1386	NHK-2	NHK-第2/鹿児島
14	89.1	FEN	FEN沖縄/沖縄	1467	NHK-2	NHK-第2/宮崎・大分
15	89.5	MIYAZAKI	FM宮崎/福岡	1557	OBS	大分放送/中津

タイマーの使い方 本体で操作します

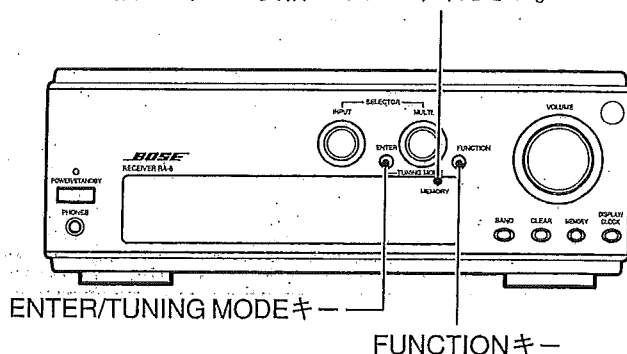
タイマーを使用すると指定の時間に電源をオン/オフできますので、目覚ましに好きな曲を鳴らしたり、放送内容をタイマー録音することができます。

本機には、ワンスタイマー(1回だけの動作)、エブリータイマー(指定の曜日に毎週動作する)、の2種類のプログラムが予約できます。

別売のMDレコーダー(MDA-8)と組み合わせると、次の動作が行えます。

- CD、MDレコーダー、チューナーを指定時刻に再生する(タイマー再生)。
- FMまたはAM放送を指定時刻に受信してMDレコーダーに録音する(タイマー録音)。

タイマー再生または録音したい放送局は、タイマーセットする前にプリセットメモリーの中から受信しておいてください。



ワンスタイマー、エブリータイマーをセットするには

※時計を合わせてから行ってください(18ページ)。

1.タイマー再生またはタイマー録音する音源を準備します。

CDプレーヤー：

ディスクを入れます。好みの曲を聴く場合は、プログラムしてください。RANDOMモードの場合はランダム再生ができます。

MDレコーダー：

再生または録音用ディスクを入れます。タイマー録音する場合はアナログ入力(ANALOG IN)を選択し録音レベルを調整しておきます。

チューナー：

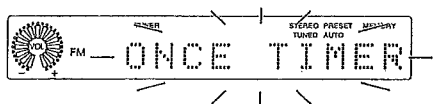
タイマー動作させる放送局をプリセットメモリーの中から受信します。

2.ステレオレシーバーのFUNCTIONキーを操作してタイマーの種類を選びます。

FUNCTIONキーを押すと“BALANCE”→“ONCE TIMER”→“EVERY TIMER”→“SLEEP TIMER”に表示が切り替わります(“SLEEP TIMER”の説明は31ページをご覧ください)。

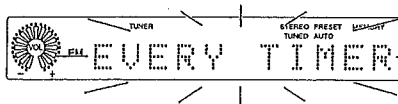
ONCE TIMER

1回だけ動作させるとき。



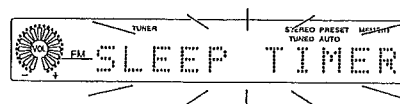
EVERY TIMER

毎週、指定曜日に動作させるとき。

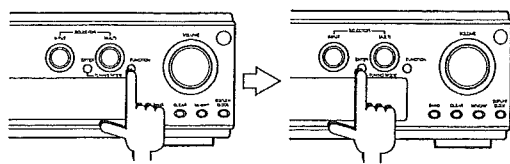


SLEEP TIMER

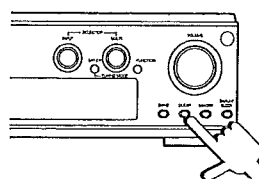
設定時間に自動的に電源を切るとき。



タイマーの種類を選んだらENTER/TUNING MODEキーを押します。



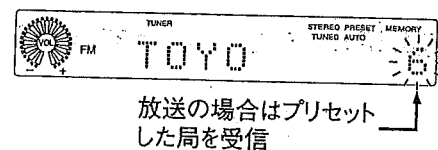
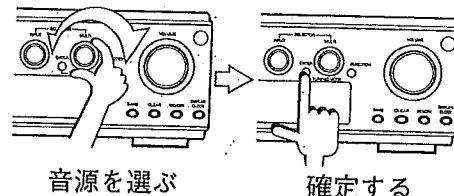
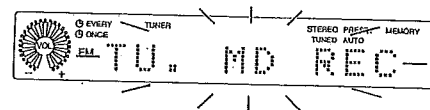
「2」から「6」の操作を間違えた場合は、CLEARキーを押すと1つ前の項目に戻れます。



次ページへ続く

3.音源を選びます。

MULTI SELECTORつまみを回すと、表示が次のように変わります。希望の表示でENTER/TUNING MODEキーを押してください。



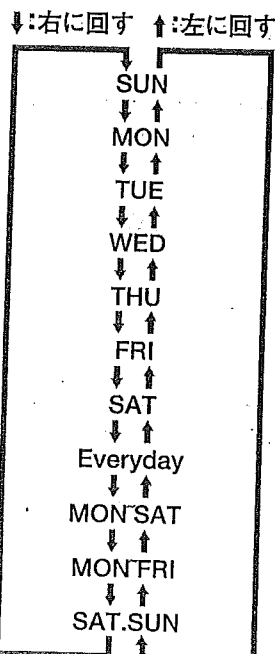
※1.チューナーのタイマー再生/録音をする場合は、最初にプリセットした放送局を受信してください。タイマーセットする放送局は、まえもって必ずプリセットしておいてください。プリセットされた放送局は、タイマーをセットした後に他の放送局を受信してもタイマーでセットした放送局を受信します。マニュアル選局した放送局でタイマーをセットした場合、セットした後に他の放送局を受信すると、タイマー動作時には最後に受信した放送局を受信します。

※2.現時点でこの機能が使えるテープデッキは当社にはありません。

音源の種類を選んだらENTER/TUNING MODEキーを押します。

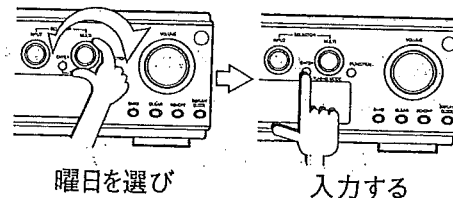
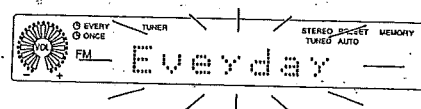
4.曜日を選びます(EVERY TIMERの場合)。

MULTI SELECTORつまみを回すと、表示が次のように変わります。希望の曜日でENTER/TUNING MODEキーを押してください。



EVERY TIMERの場合は曜日が単独表示されます。

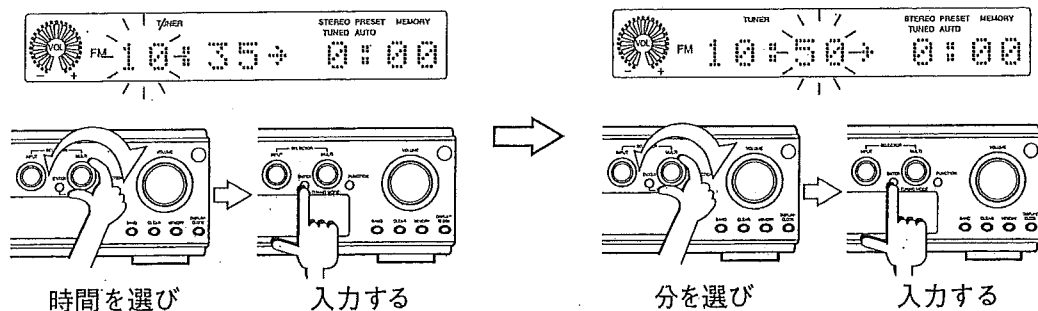
EVERY TIMERの場合



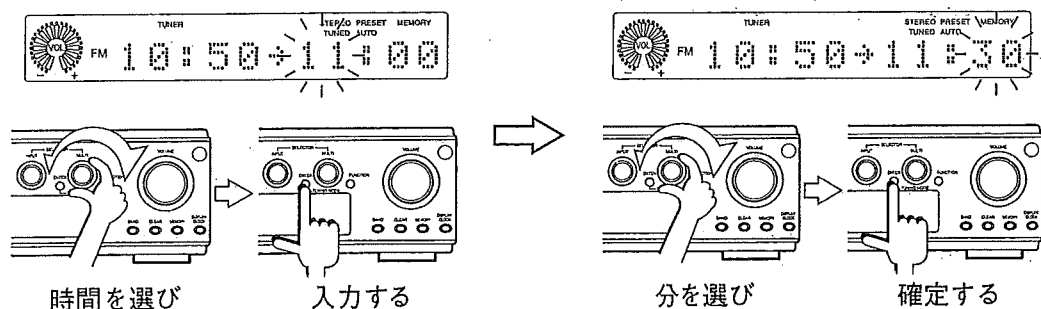
曜日を選んだらENTER/TUNING MODEキーを押します。

次ページへ続く

5. タイマースタートの時刻を入力します。(ONタイム)



6. 電源を切る時刻を入力します。(OFFタイム)

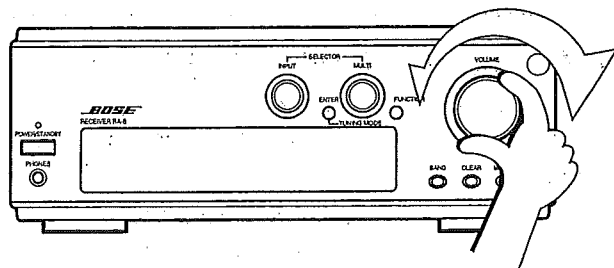


ENTER/TUNING MODEキーを押すと“ONCE SET”または、“EVERY SET”が約2秒間表示され、タイマー設定が終了します。

7. タイマー動作したときの音量を決めます。

VOLUMEキーを回してタイマー動作時の音量を決めます。
留守録音を行う場合は最小にします。

- ※タイマーが設定されると「●ONCE」、「●EVERY1」表示が点灯し、そのタイマーがセットされたことを示します。
- ※タイマー録音を設定すると「REC」表示が点灯します。



8. POWER/STANDBY電源スイッチを押して電源を切ります。

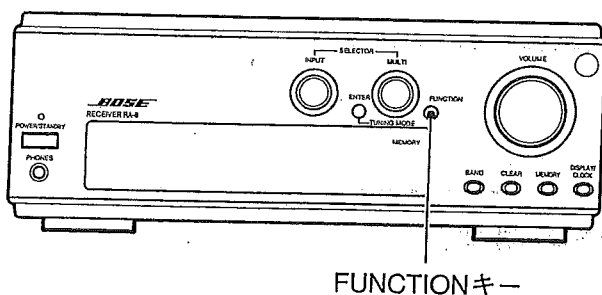
指定時刻に電源が入り、そのタイマーの動作になります。動作中は「●ONCE」、「●EVERY1」表示が点滅します。

- ※タイマー録音時は「REC」表示が点滅します。
- ※電源が入っているときにタイマー再生の時刻になると、そのタイマーの動作になります。
- ※タイマー録音は電源が入っていると動作しません。

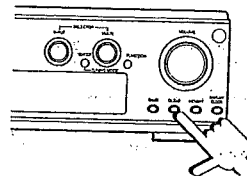
※つまみやキーの操作間隔は10秒以内に行ってください。10秒を越えるとタイマー設定モードは解除されます。
※ワンスタイマーのプログラムは一度実行されると解除されます。

タイマー設定内容の変更

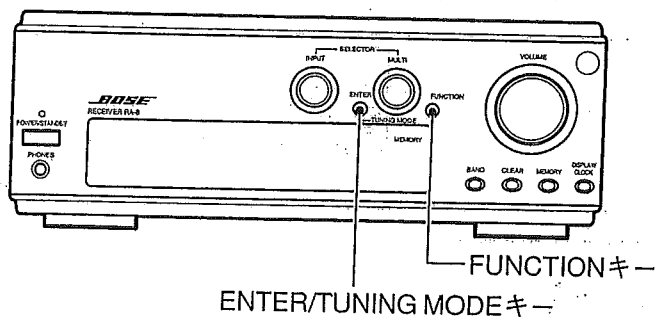
設定途中の変更



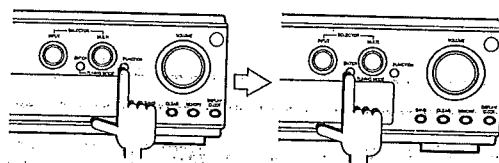
CLEARキーを押すと、
1つ前の項目に戻ります。



設定終了後の変更

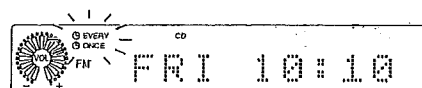


「ワンスタイマー、エブリタイマーをセットするには」と
同じ方法でFUNCTIONキーを押してからタイマーの種
類を選び、ENTER/TUNING MODEキーを押して希望
する項目まで進み、設定方法と同じ操作で変更します。



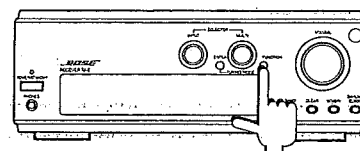
タイマー動作の表示

「☀ONCE」、「☀EVERY」の表示が点灯しているときは、そのタイマーが動作することを示しています。

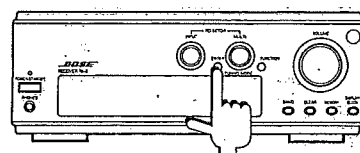


タイマーのプログラムを消すには

1. FUNCTIONキーを押して、消したいタイマーの種類を選びます。
“ONCE TIMER”または、“EVERY TIMER”を選びます。

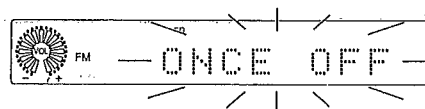
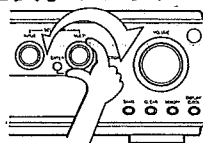


2. ENTER/TUNING MODEキーを押します。

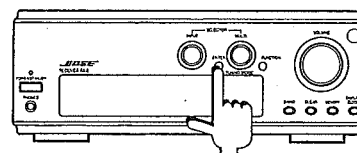


3. MULTI SELECTORつまみを回して「OFF」を表示します。

“ONCE OFF”または、“EVERY OFF”を選びます。
取り消したタイマーの表示が消えます。



4. もう一度ENTER/TUNING MODEキーを押します。



タイマー動作の優先順位

タイマーの動作時間が重複した場合は、次のような優先順位になります。

- ・ オンになる時刻が重なった場合の優先順位はワンスタイマー、エブリータイマーの順になります。
- ・ タイマー録音重なった場合は、「1」の順序になります。
- ・ タイマー録音は電源が入っていると動作しません。
- ・ タイマー録音中は、他のタイマーがオンになっても動作しません。
- ・ タイマー録音を行う場合は、他のタイマーオフ時間から1分以上間隔をあけてください。

スリープタイマーの使い方 リモコンで操作するとき

リモコンのSLEEPキーを押してスリープタイマーをセットすると、CDやMD、チューナーなどを聴きながらおやすみになっても、自動的に電源が切れて演奏を終了させることができます。

CDやMD演奏終了時に電源を切るAIスリープタイマーと、90分後～10分後の範囲で、10分間隔にセットできるスリープタイマーがあります。

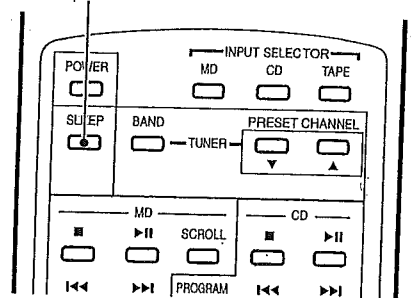
※録音中に外出したり、おやすみになることもできます。時計を合わせてから行ってください(18ページ)。

SLEEPキーについて

キーを押すと時間表示が次の順に変わります。

SLEEP AI→SLEEP 90 min→80 min→70 min→60 min→50 min→40 min→30 min→20 min→10 min→SLEEP OFF→SLEEP AI...

SLEEPキー



1. CDやMD、チューナーなどの再生操作をします。

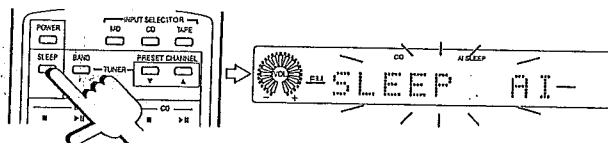
※録音を行う場合は、MD(別売のMDレコーダー(MDA-8))をセットして録音をスタートします。

AI SLEEP タイマー

2. CDやMD終了時に電源を切るにはSLEEPキーを一度押します。

“SLEEP AI”表示が出て、CDやMD終了時電源が切れるAIスリープタイマーがセットされます。

- ・この表示は4秒後に消え、元の表示に戻ります。
- ・AIスリープタイマーがセットされると「AI SLEEP」が点灯します。



一度押すとAIスリープタイマーがセットされます。

SLEEP タイマー

2. 10分後～90分後に電源を切るにはSLEEPキーを二度押します。

“SLEEP 90”表示が出て、90分後に電源が切れるスリープタイマーがセットされます。

- ・この表示は4秒後に消え、元の表示に戻ります。
- ・スリープタイマーがセットされると「SLEEP」が点灯します。



二度押すと90分のスリープタイマーがセットされます。

3. CDやMD演奏が終わると電源が切れます。

※AIスリープタイマー終了時にはボリュームは絞られません。

3. たとえば、60分後に電源を切りたい場合はSLEEPキーをさらに三度押します。

“SLEEP 60”表示になります。

4. 60分後に電源が切れます。

※プログラムタイマーと動作時間が重なった場合は、スリープタイマーが優先されます。

スリープタイマーを取り消すには

リモコンのSLEEPキーを何度か押し続けて“SLEEP OFF”の表示に合わせると、スリープタイマーがキャンセルされます。

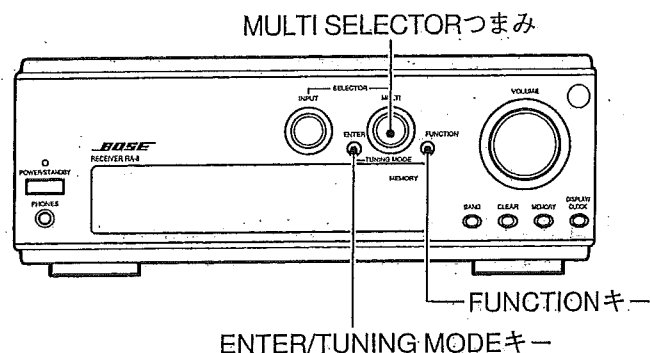
- ・表示部の「AI SLEEP」または、「SLEEP」の表示が消えます。

残り時間の確認と変更 (リモコンで行います)

- ・スリープタイマー動作中にリモコンのSLEEPキーを一度押すと残り時間が表示されます。
※AIスリープタイマー使用時には残り時間表示は出ません。
- ・残り時間が表示されているときに、さらにSLEEPキーを押すと、一度押すごとに10分ずつセット時間が減ります。

スリープタイマーの使い方 本体で操作するとき

ステレオレシーバーのキーを押しても、同様にAIスリープタイマーとスリープタイマーをセットすることができます。

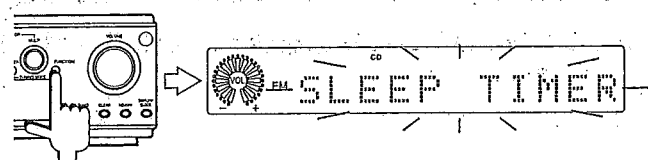


1. CDやMD、チューナーなどの再生操作をします。

※録音を行う場合は、MD (別売のMDレコーダー (MDA-8)) をセットして録音をスタートします。

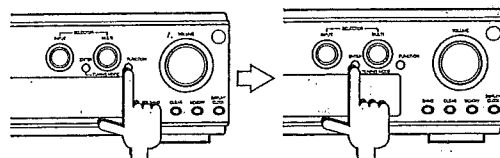
2. ステレオレシーバーのFUNCTIONキーを操作して“SLEEP TIMER”を選びます。

FUNCTIONキーを押すと“BALANCE”→“ONCE TIMER”→“EVERY TIMER”→“SLEEP TIMER”に表示が切り替わります。



3. “SLEEP TIMER”を選んだらENTER/TUNING MODEキーを押します。

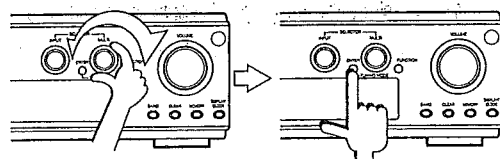
「SLEEP AI」の表示が出ます。



4. MULTI SELECTORつまみを回して時間を選びます。

MULTI SELECTORつまみを左に回すと時間表示が次の順に変わります。

“SLEEP AI”→“SLEEP 90min”→“80min”→“70min”→“60min”→“50min”→“40min”→“30min”→“20min”→“10min”→“SLEEP OFF”→“SLEEP AI.”...



5. 時間を選んだらENTER/TUNING MODEキーを押します。

選んだタイマーによって「AI SLEEP」または、「SLEEP」の表示が出ます。

スリープタイマーを取り消すには

1. FUNCTIONキーで“SLEEP TIMER”を選びます。
 2. ENTER/TUNING MODEキーを押します。
 3. MULTI SELECTORつまみを回して“SLEEP OFF”の表示に合わせる
 4. ENTER/TUNING MODEキーを押します。
- ・表示部の「AI SLEEP」または、「SLEEP」の表示が消えます。

CD (コンパクトディスク) を聴いてみましょう

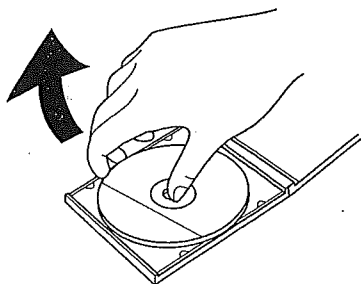
◆ CDについて ◆

結露現象について

冬、暖房のきいた部屋の窓ガラスに水滴がつき、くもってしまう現象、これが結露現象です。CDプレーヤーも冷えきった状態のまま暖かい部屋に持ち込んだり、急に室温を上げたりすると、光学系のレンズ（ピックアップのレンズ部分）に露が生じ（結露）、レーザーによるCDからの信号読み取りができず、プレーヤーが動作しないことがあります。

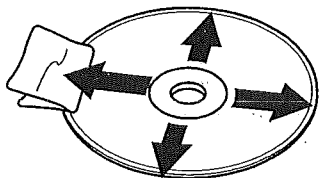
このような現象が生じた場合は、周囲の状況にもよりますが、電源を入れ1時間程放置すると結露が取り除かれプレーヤーは正常に動作するようになります。

ディスクをケースから取り出すときは、必ずケースの中心を一度押して、ディスクの外周部分を手ではさむように持って取り出してください。



ディスクの表面はいつもきれいに

CDの表面には最大約60億個の情報が入っています。ディスクの表面を拭くときは必ずCD専用のクリーナーを使用して下の図のように拭いてください。



※CDは、プラスチック製です。従来のアナログディスク用のクリーナーや帯電防止剤、ベンジン、シンナーなどの揮発性の薬品を使用すると、CDの表面に悪い影響を与えますので絶対に使用しないでください。

ディスクの取り扱いについて

ディスクの表面にキズをつけないよう大切に扱ってください。

ディスクのセットは、必ずレーベル面を上にして、セットしてください（CDの演奏は片面だけです）。

七色に輝く面が表面です。レーベル面が裏面になります。従来のレコードプレーヤーと異なり、CDプレーヤーは、レーザー光線のスタイラスでディスクの下側からディスクに触れることなく情報を読み取ります。したがってCDは従来のレコードのように、使っているうちに性能が劣化するようなことはありません。

※CDは、2枚以上重ねて置いたり、CD以外のものをトレイの上に置かないでください。故障の原因になります。

ディスクを持つ場合には、演奏面（ラベルの印刷していない面）に触れないように、両端をはさんで持つか、中央の穴と端をはさんで持つてください。



CD保管上の注意

CDはケースに入れて正しく保管しましょう。ディスクを大切にするため次のような場所に置くことはさけてください。

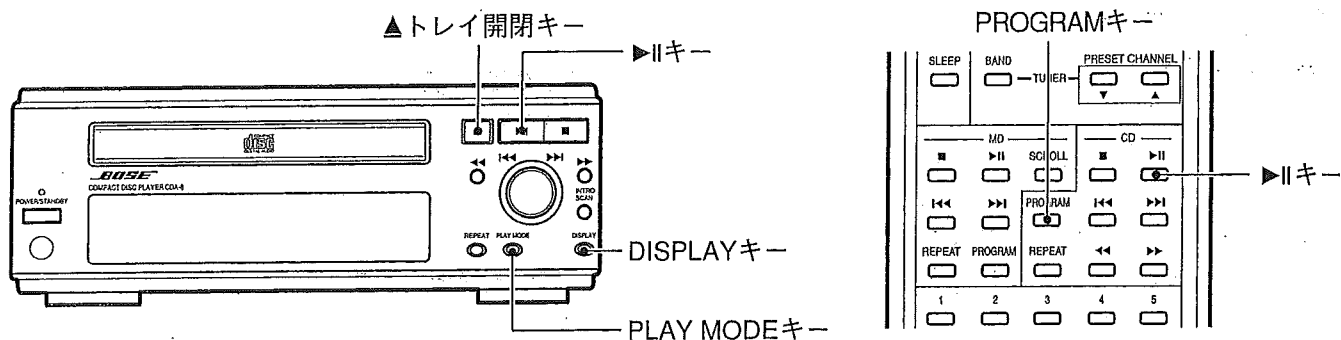
- 直射日光の当たる場所。
- 暖房器具の近くや空調の吹き出し口などの高温になる場所。または高温になる物の上。
- 車の中などの高温になる場所。
- 投光照明機などの発熱物の近くの場所。
- 極端に寒い場所。
- 湿気や水分のある場所、プール、浴室などの湿気の多い場所。
- 屋外や直接水のかかるところ。



注意

ひび割れ、変形、または接着剤などで補修したディスクは、使用しないでください。ディスクは機器内で高速回転しますので、飛び散って、けがの原因となることがあります。

CDを聴くには CDを曲順に聴く(通常演奏モード)

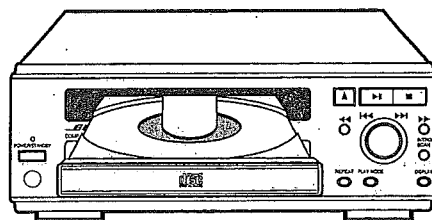


リモコンのPROGRAMキーまたは、本体のPLAY MODEキーを操作して「PROGRAM」表示も「RANDOM」表示も点灯しない状態にします。

1. CDを入れます。

▲を押すとCDトレイが手前に出ますので、レーベル面を上にしてディスクを入れます。

※8cmCDシングルは、内側のディスクガイドにセットしてください。CDは2枚以上重ねて置いたり、CD以外のものをトレイの上に置かないでください。



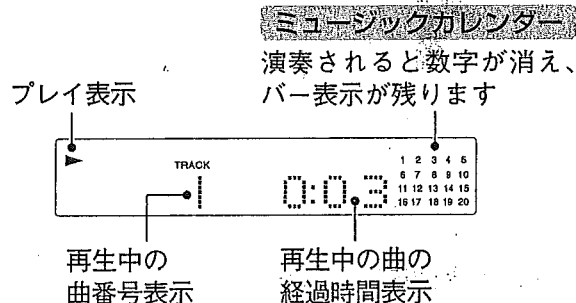
2. ▶||キーを押して演奏をスタートします。 ステレオレシーバー(RA-8)の音源がCDに切り替わります。

CDトレイが閉まり、ステレオレシーバーの表示部に「CD」表示が出て1曲目から演奏が始まります。ステレオレシーバーで音量や音質を調整してください。

※ステレオレシーバーのINPUT SELECTOR(インプットセクター)つまみでCDを選択したときにもCD演奏がスタートします。

※通常演奏時にDISPLAYキーを押すと5通りの演奏時間を表示します。

1. 曲毎の演奏時間、2. 1曲目からのトータル演奏経過時間、3. 曲毎の残りの演奏時間、4. 最終曲までのトータル残り演奏時間、5. 全曲の総演奏時間。



3. 演奏が終わるとCDプレーヤーは自動的に停止します。 ディスクを取り出すには ▲キーを押してください。

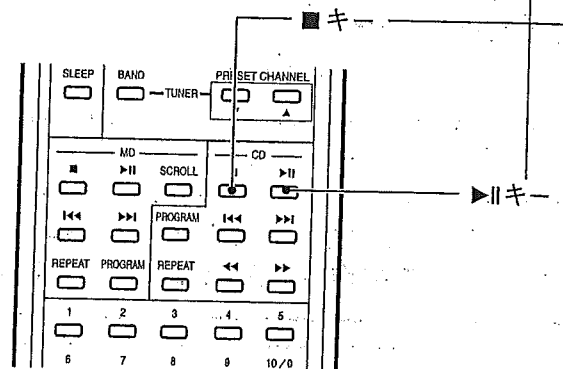
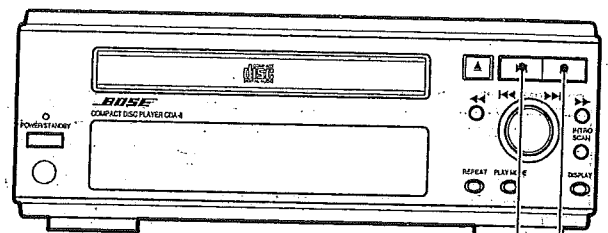
演奏のポーズ(一時停止)と停止

1. CD演奏中に▶||キーを押すと、その位置で一時停止状態になります。
「||」表示が出ます。

2. 再度▶||キーを押すと、その位置から演奏が始まります。

3. 停止するには■キーを押します。

※システムコントロールケーブルが接続してあるMDレコーダ(MDA-8)の再生操作を行ったり、ステレオレシーバー(RA-8)のINPUT SELECTORつまみを他の音源に切り替えたときも停止します。

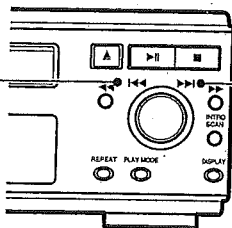


曲の頭出し (本体またはリモコンで操作します)

本体の◀◀、▶▶つまみまたはリモコンの◀◀、▶▶キーを押すと、演奏中の曲の頭に戻したり、希望の曲まで飛び越して聴くことができます。

本体

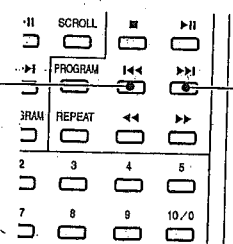
前の曲に戻るとき
演奏中の場合は曲の頭に戻り、もう一度押すと前の曲に戻ります。



次の曲に飛び越すとき

リモコン

前の曲に戻るとき
演奏中の場合は曲の頭に戻り、もう一度押すと前の曲に戻ります。



次の曲に飛び越すとき

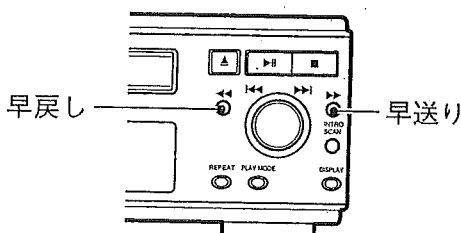
ダイレクト選曲 (リモコンで操作します)

リモコンの10キーセレクトキーのCDキーを押し、続けて数字キーを押すと、その曲番の演奏がスタートします。10曲目を選ぶには10/0キーを押します。11曲以上を選ぶには、>10キーを押してから数字キーを押します。たとえば17曲目を選ぶには、>10→1→7の順に押してください。

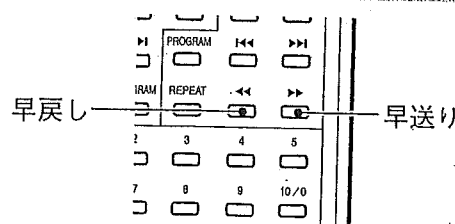
早送りと早戻し (本体またはリモコンで操作します)

演奏中に本体の◀◀、▶▶キーまたは、リモコンの◀◀、▶▶キーを押し続けると、高速で早送りや早戻しされ音が小さく聴こえます。指をはなすと通常の演奏になります。

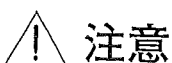
本体



リモコン



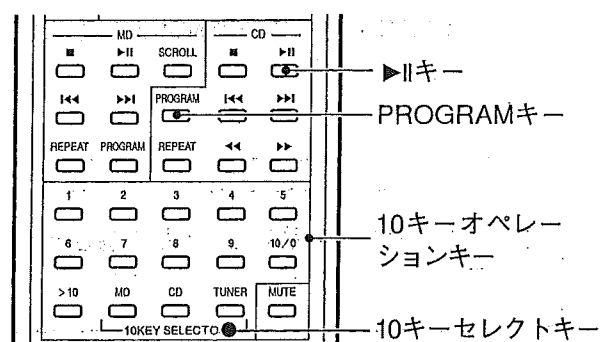
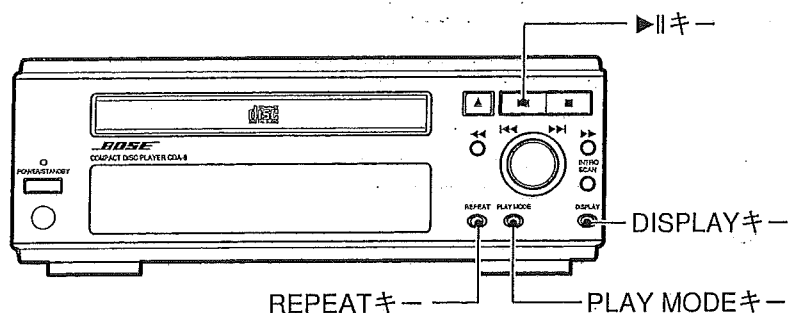
※一時停止中に行った場合は音が出ません。また、指をはなすと一時停止状態になります。
※停止中には行えません。



注意

ディスクが入っているのに“no disc”表示が出るときは、裏と表を逆に入れていないか確かめてください。また、ピックアップレンズが結露している場合があります。この場合は、ディスクを取り出し、電源を入れたままで1時間待ってからご使用ください。

CDのいろいろな再生 (ランダム再生、リピート再生)

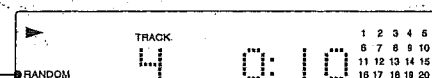


ランダム再生 (本体またはリモコンで操作します)

CDプレーヤーがディスクの曲をランダム(曲順不同)に選んで次々に演奏します(本体またはリモコンで操作します)。

1. リモコンのPROGRAMキーまたは、本体のPLAY MODEキーを操作してランダムモードにします。

「RANDOM」表示が出ます。



2. ||キーを押します。

ランダム演奏がスタートします。演奏された曲はミュージックカレンダーから消えていき、全曲演奏すると停止します。ランダム演奏時にDISPLAYキーを押すと、曲毎の演奏時間→曲毎の残りの演奏時間→全曲の総演奏時間に変わります。

3. 通常演奏に戻すにはリモコンのPROGRAMキーまたは、本体のPLAY MODEキーを操作して「RANDOM」表示を消します。

※ ||キーを押すと、ランダムな選曲ができます。
※ プログラムした曲をランダムに演奏することはできません。

デリートランダム演奏

ランダムモードにしてから10キーセレクトキーでCDを選択し、数字キーを押すと、OFF表示が出て、ミュージックカレンダーから番号が消え、ランダム演奏からその曲が除外されます。10キーセレクトキーを押して、同じ数字キーをもう一度押すと、もとに戻せます。

リピート再生(繰り返し演奏) (本体またはリモコンで操作します)

1曲リピート演奏、全曲リピート演奏、プログラムリピート演奏、ランダムリピート演奏ができます。

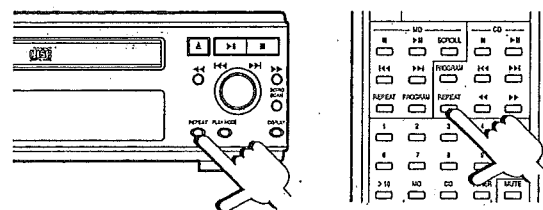
REPEATキーを押して表示を選んでください。

「REPEAT 1」表示：現在聴いている曲が繰り返し演奏されます。

「REPEAT ALL」表示：1枚のディスクを繰り返し演奏します。

プログラム演奏中はプログラムされた曲が繰り返し演奏されます。

解除するにはREPEATキーを押してリピート表示を消灯します。



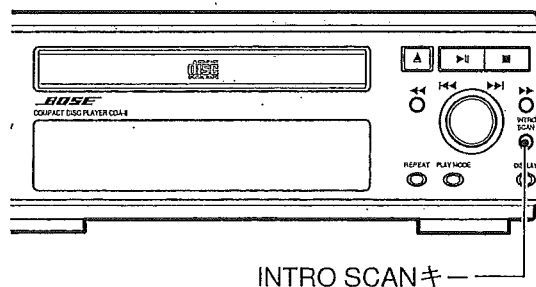
キーを押す毎に、「REPEAT 1」、「REPEAT ALL」、「消灯」に表示が変わります。

イントロスキャン演奏 (本体で操作します)

INTRO SCAN(イントロスキャン)とは、ディスクに入っている各曲の初めの部分(約10秒間)を演奏する機能で、好きな曲を探すときに便利です。

1. 停止中にINTRO SCANキーを押すと、ディスクの1曲目からイントロスキャン演奏が開始されます。イントロスキャン演奏中は表示部の▶が点滅します。

2. 解除するにはもう一度INTRO SCANキーを押します。

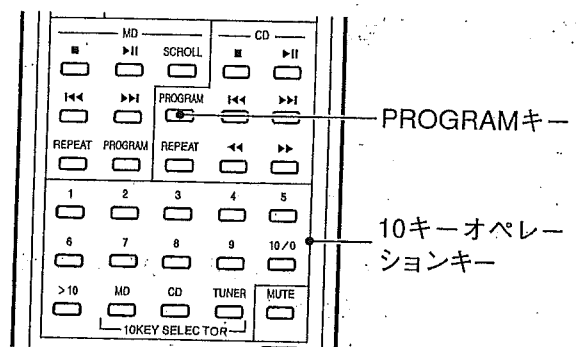


好きな曲を好きな順に聴くには CDのプログラム再生 リモコンで操作します

CDの中の好きな曲だけを選び、希望する曲順にならべて演奏することができます。

24曲までランダムにプログラムできます。

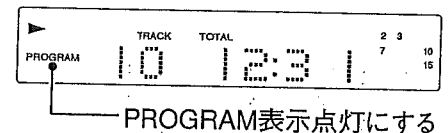
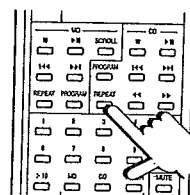
同じ曲を複数回、プログラムすることもできます。



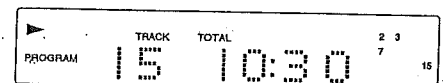
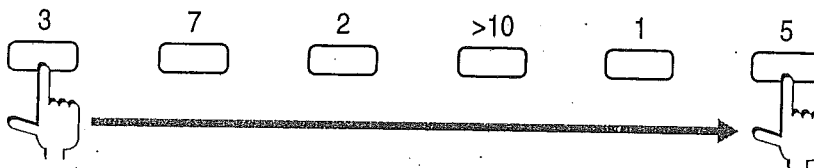
たとえば 3→7→2→15の曲順にプログラムするには

1. リモコンのPROGRAMキーを押してプログラムモードにします。

「PROGRAM」表示がでます。



2. リモコンの数字キーを3→7→2→>10→1→5の順に押します。

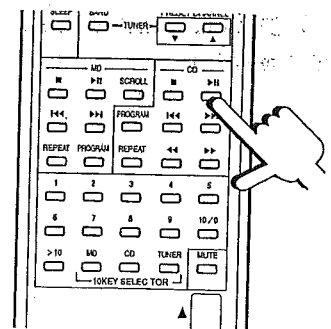


11曲目以上の曲をプログラムするときは ">10" キーを押してから選んでください。ミュージックカレンダーに表示されます。

3. ►►キーを押します。

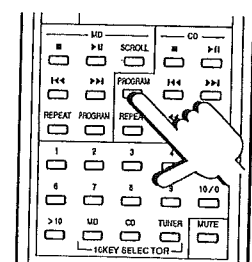
3曲目から演奏がスタートし、15曲目が終わると停止します。

- ◀◀または▶▶キーを押すと、前または次にプログラムされた曲になります。
- プログラム演奏時にDISPLAYキーを押すと、
曲毎の演奏時間→プログラム1曲目からのトータル演奏時間→曲毎の残りの演奏時間→プログラム最終曲までのトータル残り演奏時間→全曲の総演奏時間に変わります。
- プログラム演奏が終わると、プログラム最終曲番号とプログラム総演奏時間を表示します。



4. 通常演奏に戻すには本体のPLAY MODEキーまたはリモコンのPROGRAMキーを押して通常演奏モードにします。

「PROGRAM」表示が消えて通常演奏モードになります。



次ページへ続く

好きな曲を好きな順に聴くには CDのプログラム再生 リモコンで操作します

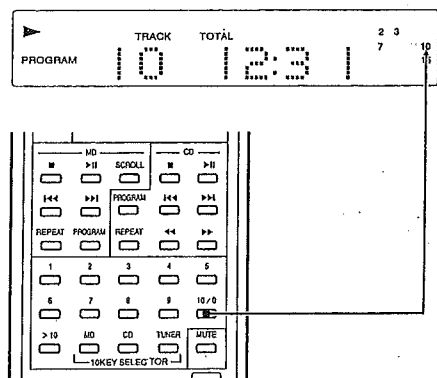
プログラムの追加

リモコンの数字キーを押すと、プログラムの最後に追加されます。

※停止中でも演奏時中でも行えます。

※25曲以上プログラムしようとするとき“FULL”が表示されます。

※プログラムした曲の合計演奏時間が100分を超えると“———：——”の表示になります。



プログラムした曲を変更するには

プログラムの途中に曲を入れたり、プログラムした曲を入れ替えるには、始めからプログラムをやり直してください。

1曲の演奏時間を知るには

プログラムモードで停止中に◀◀または▶▶キーを押すと、その曲の演奏時間が表示部に5秒間表示されます。

プログラムした曲を確認することはできません。

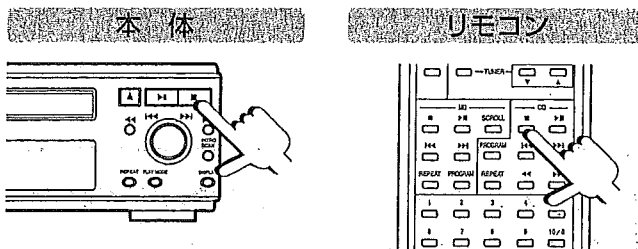
※通常演奏時にPLAY MODEキーを押してプログラムモードにすると演奏中の曲がプログラムされます。

プログラムの取り消し

全曲の取消

停止中は▲キーを1回、演奏中は2回押すとプログラム内容は全て消えます。

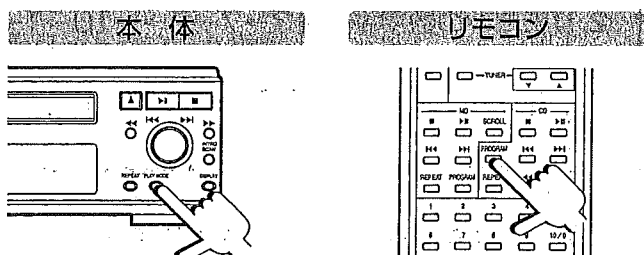
※プログラムした途中の曲は消去できません。



通常の再生に戻すには

リモコンのPROGRAMキーまたは本体のPLAY MODEキーを押して通常演奏モードにします。

「PROGRAM」表示が消えてプログラムした内容は全て消えます。

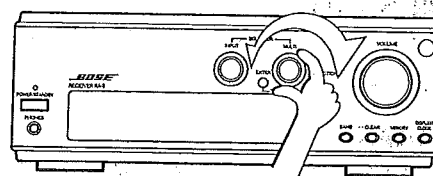


※▲キーを押したときにもプログラム内容は全て消えます。

外部の機器へ録音するには

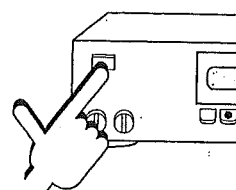
外部の機器へ録音するには

1. ステレオレシーバー (RA-8) の音源はINPUT SELECTORつまみで“TUNER”を選びMULTI SELECTORつまみで録音したい放送局を選びます。



2. 録音するためのオーディオ機器の録音をスタートさせます。

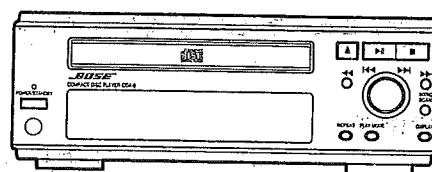
※外部の機器の操作についてはその機器の取扱説明書をよく読んで正しく操作してください。



本システムのCDを録音するには

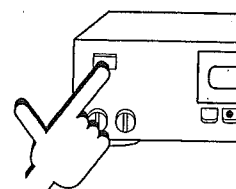
1. CDプレーヤー (CDA-8) に録音したい曲の入ったCDを入れます。

※好きな曲だけを録音する場合はプログラム (「CDのプログラム再生」38ページを参照) してください。



2. 録音するためのオーディオ機器の録音をスタートさせます。

※外部の機器の操作についてはその機器の取扱説明書をよく読んで正しく操作してください。



3. 録音させたい曲が終わったら外部の機器の録音を停止します。

4. CDプレーヤーを停止させます。

本システムでMDレコーダー (MDA-8) のMDへの録音には、MDレコーダー (MDA-8) の取扱説明書をご覧ください。

MD／テープを聴くには

本機に接続した外部機器の取扱説明書もよくお読みください。

MDを聴くには

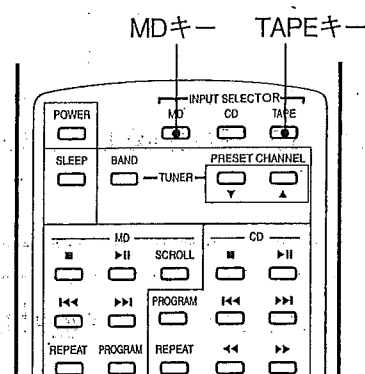
ステレオレシーバー (RA-8) のMD端子に接続したMD (MDA-8) を再生するときは、次の操作をします。

本体での操作

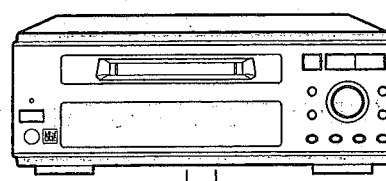
1. INPUT SELECTORつまみを「MD」に合わせます。音源が「MD」に切り替わり、MDレコーダー (MDA-8) が再生状態になります。
2. VOLUMEキーを回して音量を調整します。

リモコンでの操作

1. リモコンのMDキーを押します。
音源が「MD」に切り替わり、MDレコーダー (MDA-8) が再生状態になります。
2. リモコンのVOLUMEキーで音量を調整します。



MDレコーダー



テープを聴くには

ステレオレシーバー (RA-8) のTAPE/AUX端子に接続したカセットデッキなどの音声を再生するときは、次の操作をします。

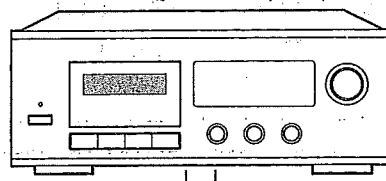
本体での操作

1. INPUT SELECTOR (インプットセクター)つまみを「TAPE」に合わせます。音源が「TAPE」に切り替わります。
2. 外部の接続の演奏をスタートさせます。
3. VOLUMEキーを回して音量を調整します。

リモコンでの操作

1. リモコンのTAPEキーを押します。音源が「TAPE」に切り替わります。
2. 外部の接続の演奏をスタートさせます。
3. リモコンのVOLUMEキーで音量を調整します。

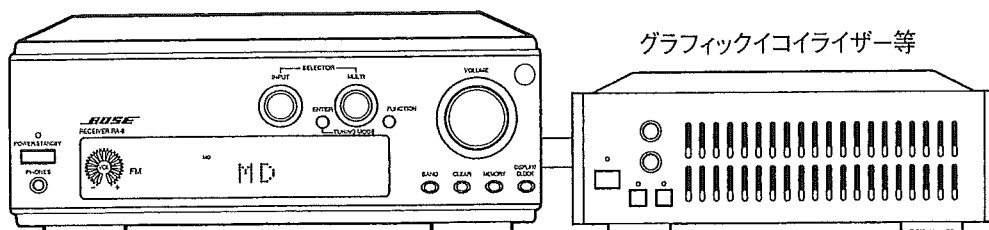
カセットデッキ



グラフィックイコライザー等の使いかた

ステレオレシーバー (RA-8) のプロセッサー端子にはショートピンが接続されています。グラフィックイコライザーやAVプロセッサーを接続するときはショートピンを引き抜いてその端子を使って接続します。ステレオレシーバー (RA-8) のインプットセクターには、プロセッサーのポジションがありませんが、接続することにより使用できる状態になります。

グラフィックイコライザー等



TAPE/AUX端子の使いかた

レコードプレーヤーを使うには

レコードプレーヤーの出力とステレオレシーバーの間に市販のイコライザーアンプを接続するか、イコライザーアンプが内蔵されているレコードプレーヤーを使用し、ステレオレシーバーの背面にあるTAPE/ AUX再生入力端子に接続してご使用ください。

故障かな？と思ったら

サービスの依頼をする前に

サービスのご用命の前に取扱説明書をよくお読みいただき、操作、接続の確認、セットの故障でない雑音等についてご面倒ですが今一度、お確かめください。

サービスのご依頼で実際に点検してみますと故障でない場合がございます。

本機は高性能コンピューターを複数搭載している関係で、外部からの雑音や妨害ノイズにより正確に動作しないことがあります。この場合はステレオレシーバーの電源プラグをACコンセントから抜き、再度差し込んで電源を入れてください。

症 状	原 因	処 置
電源が入らない	電源プラグがコンセントに差し込まれていないか、はずれている。	ステレオレシーバー、CDプレーヤーの電源プラグをコンセントに差し込みます。
音が出ない	システムコントロールケーブルやスピーカーケーブルが正しく接続されていない。 表示部の音量表示が点滅している。 ヘッドホンが接続されている。 プロテクター回路が働いている。	6~9ページを参考にして、接続を確認してください。 リモコンのMUTEキーを押して点滅を止めてください。 ヘッドホンが接続されていると、スピーカーからは音が出ません。ヘッドホンを使用しないときは、抜いておいてください。 スピーカー端子のショートなどでステレオレシーバーのプロテクター回路が働くと、音が出なくなります。この場合は、ステレオレシーバーの電源プラグを抜き、原因を取り除いてから再度差し込んでください。
急に電源が切れた	スリープタイマーが働いている。	リモコンのSLEEPキーを押すと、スリープタイマーが動き始めます。 キーを何度か押して表示を消してください。
CDの演奏ができない	CDが裏返しになっている。 CDにキズやソリがある。 ピックアップレンズが結露している。	レーベル面を上にしてCDをセットしてください。 CDを取り替えて演奏してみてください。 CDを取り出し、電源を入れたままで1時間ぐらい待ってから再び演奏してください。

症 状	原 因	処 置
放送が受信できない	アンテナの接続や設置が正しく行われてない。	8ページのアンテナの接続を参考にアンテナとアンテナケーブルの接続、アンテナの方向などをチェックしてください。
リモコンによる操作ができない	乾電池が消耗している。	2本とも新しい乾電池に交換してください。
時計表示が消えた 放送のプリセットが消えた プログラムタイマーのセットが消えた	次の理由で電源が切れた。 ・ステレオレシーバーのプラグを抜いた ・停電が起きた ・配電盤のブレーカーが働いた	電源が切れた場合は、時刻のセット（18ページ）、放送局のプリセット（19ページ）、タイマーの使いかた（26ページ）をやり直してください。

故障の場合のお問い合わせ先

故障および修理のお問い合わせは、ボーズ株式会社、修理担当部門
製品等のお問い合わせは、ボーズ株式会社、インフォメーションセンター
までご連絡ください。

2004年11月に移転になっております。

ボーズ・サービスセンター株式会社

修理部門 042-357-5250

パーツ部門 042-357-5260

〒206-0035 東京都多摩市唐木田1-53-9

唐木田センタービル

☎ 03-5489-0955

仕様 (改良のため、予告なく意匠、仕様の一部を変更することがあります。)

ステレオレシーバー (RA-8)

サイズ：200 (W)×72.5 (H)×280 (D) mm
標準質量 (重量)：3.1kg (本体のみ)

FM部

周波数範囲 (STEP)：76～108MHz (100kHzステップ)
実用感度 (IHF)：14.2dBf
SN比 (65dBf)
モノラル：75dB以上
周波数特性
ステレオ：30～15,000Hz
+1dB、-3dB
歪率 (IHF、65dBf)
モノラル (1kHz)：0.4%以下
ステレオセパレーション：40dB以上 (1kHz)

AM部

周波数範囲 (STEP)：531～1,629kHz (9kHzステップ)
実用感度 (ループアンテナ)：57dB μ V/m
全高調波歪率：0.9%以下
SN比 (80dB/m)：40dB以上
ステレオセパレーション：20dB以上 (400Hz)

アンプ部

実用最大出力 (1kHz、EIAJ)：25W+25W (6 Ω)
全高調波歪率：0.03%
負荷インピーダンス：6 Ω ～16 Ω
入力感度/入力インピーダンス (1kHz)
CD：200mV/47k Ω
MD：200mV/47k Ω
TAPE/AUX：200mV/47k Ω
最大許容入力 (1kHz)
CD MD：3V (THD 1.0%)
出力電圧 (1kHz)
MD/TAPE/AUX：200mV/47k Ω
出力インピーダンス (1kHz)
MD/TAPE/AUX：2.2k Ω
周波数特性 (1W)
CD MD TAPE/AUX：10～70,000Hz
+3dB、-3dB
SN比
CD MD TAPE/AUX：80dB以上

その他

電源電圧：AC100V
電源周波数：50/60Hz
定格消費電力：40W
電源コンセント非連動 (最大)：100W

ステレオレシーバー (RA-8) の付属品

リモコン (AMS-11) 1
乾電池 (R6、SUM-3) 2
電源コード 1
FM簡易型ワイヤーアンテナ 1

AMループアンテナ 1
アンテナホルダー 1

CDプレーヤー (CDA-8)

サイズ：200 (W)×72.5 (H)×275 (D) mm
標準質量 (重量)：2.2kg (本体のみ)

周波数特性：20～20,000Hz
 $\pm$ 0.5dB
出力電圧：1.9V
デジタル出力：オプティカル 18dBm
660nm 発光波長
全高調波歪率：0.03%以下
SN比：83dBm以上
ワウ&フラッター：測定限界値以下
ピックアップ：3ビーム・レーザー

その他

電源電圧：AC100V
電源周波数：50/60Hz
定格消費電力：8W
電源コンセント非連動 (最大)：100W

CDプレーヤー (CDA-8) の付属品

オーディオピンケーブル 1
システムコントロールケーブル 1
電源コード 1

著作権について

- 放送やCD、レコード、その他の録音物（ミュージックテープ、カラオケテープなど）の音楽作品は、音楽の歌詞、楽曲などと同じく、著作権法により保護されています。
- 従ってそれらから録音したテープを売ったり、配ったり、譲ったり、貸したりする場合、および営利（店のBGMなど）のために使用する場合には、著作権法上、権利者の許諾が必要です。
- 使用条件は、場合によって異なりますので、詳しい内容や申請、その他手続きについては、「日本音楽著作権協会」（JASRAC）のもよりの支部におたずねください。

社団法人日本音楽著作権協会

本部 TEL.03 (3502) 6551
北海道支部 TEL.011 (221) 5088
盛岡支部 TEL.0196 (52) 3201
仙台支部 TEL.022 (264) 2266
大宮支部 TEL.048 (643) 5461
東京支部 TEL.03 (3562) 4455
西東京支部 TEL.03 (3232) 8301
東京イベント・コンサート支部 TEL.03 (5286) 1671
立川支部 TEL.0425 (29) 1500
横浜支部 TEL.045 (662) 6551
静岡支部 TEL.054 (254) 2621

中部支部 TEL.052 (583) 7590
北陸支部 TEL.0762 (21) 0602
京都支部 TEL.075 (251) 0134
大阪支部 TEL.06 (244) 0351
大阪北支部 TEL.06 (244) 7077
神戸支部 TEL.078 (322) 0561
中国支部 TEL.082 (249) 6362
四国支部 TEL.0878 (21) 9191
九州支部 TEL.092 (441) 2285
鹿児島支部 TEL.0992 (24) 6211
那覇支部 TEL.098 (863) 1228

保証

保証の内容および条件は付属の保証書をご覧ください。

BOSE®
Better sound through research®

ボーズ株式会社

〒150-0044 東京都渋谷区円山町28-3 渋谷YTビル TEL.03-5489-0955

- 仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- 弊社取扱以外の製品については、保証の責任を負いかねますのでご注意ください。